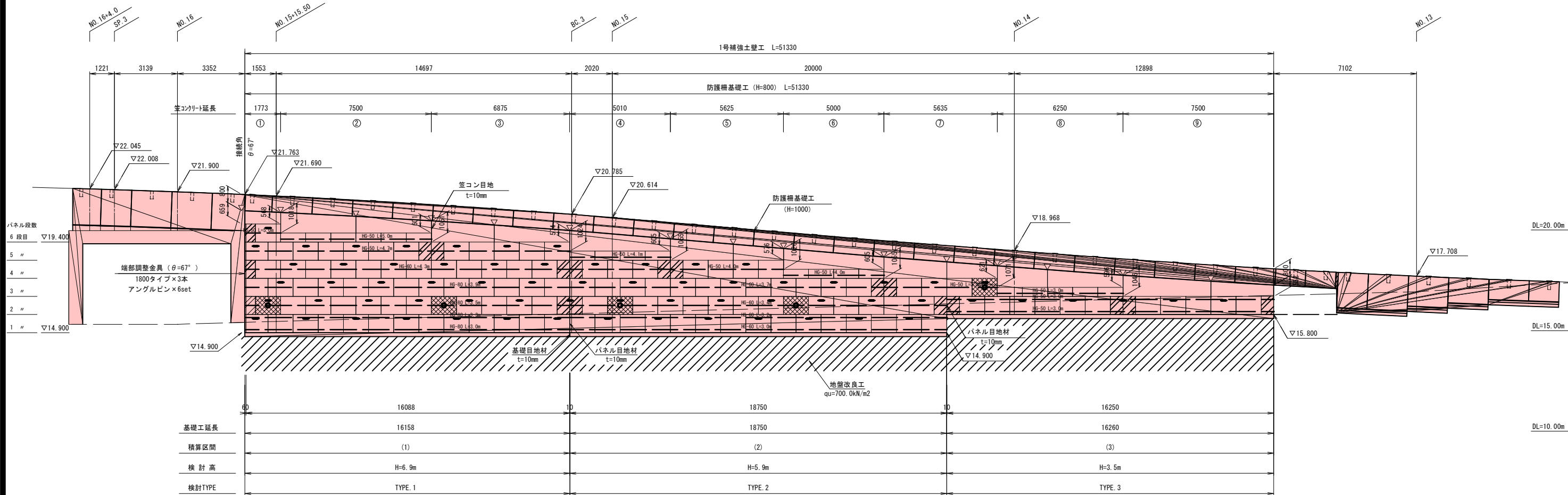


進入道路 1号補強土壁工詳細図, 1

展開図

A1 S=1:100 , A3 S=1:200



設計条件

盛土材定数	$\gamma=19.0\text{ kN/m}^3$ $\phi=30^\circ$ $C=0.0\text{ kN/m}^2$	
補強材の摩擦補正係数	$\alpha 1=0.00$, $\alpha 2=1.00$	
載荷重	活荷重 $q = 10\text{ kN/m}^2$	
設計水平震度 (レベル2地震動, Ⅲ種, C区分)	内的・外的検討 $K_h = 0.17$ 全体安定検討 $K_h = 0.17$	
円弧すべりに対する安全率	常時	地震時
	$F_s \geq 1.20$	$F_s \geq 1.00$
引き抜きに対する安全率	$F_s \geq 2.00$	$F_s \geq 1.20$
転倒に対する安全率	$e \leq B/6$	$e \leq B/3$
滑動に対する安全率	$F_s \geq 1.50$	$F_s \geq 1.20$
支持に対する安全率	$F_s \geq 3.00$	$F_s \geq 2.00$

※ 参考文献: 「アダムウォール(補強土壁)工法設計・施工マニュアル (平成26年9月)」
※ 着工前に盛土材料の土質試験を行い、適正を確認すること。

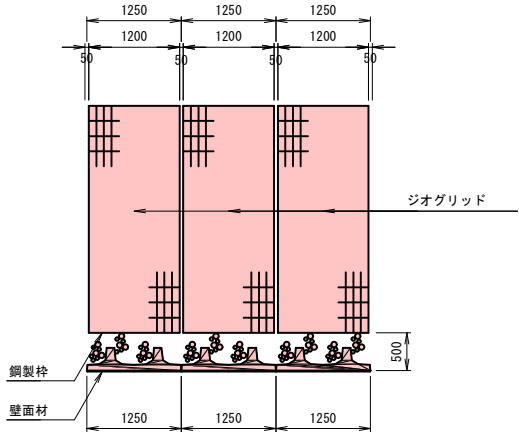
必要地耐力

検討ケース	検討高	単位	常時	地震時
TYPE 1	H=6.9m	kN/m2	213.942	195.695
TYPE 2	H=5.9m	〃	165.463	150.696
TYPE 3	H=3.5m	〃	83.998	74.041

※ 各断面について、上記に示す数値以上の許容支持力度を確保する必要がある。

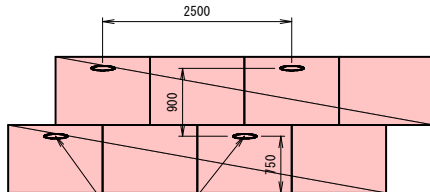
ジオグリッド標準敷設図

A1 S=1:50 , A3 S=1:100



水平排水材標準配置図

A1 S=1:50 , A3 S=1:100



※ 水平排水材の長さは下側直近の補強材長と同長

※ 補強土壁底部には 一律45cmの基盤排水層を設ける。

※ 補強土直下改良として2m以上、 $q_u=700\text{ kN/m}^2$ 以上必要。
別途、液状化対策による改良工が必要となる。

凡例

	壁面材		AP-900AR タイプ (W1250×H900)
			AP-900AR-M200 タイプ (W1250×H900)
			AP-900VH タイプ (W1250×H450)
			AP-900WH タイプ (W625×H900)
	排水材		水平排水材 (EF-3)
	補強材		アダム(主補強材)
▼	目地材	笠コン目地	

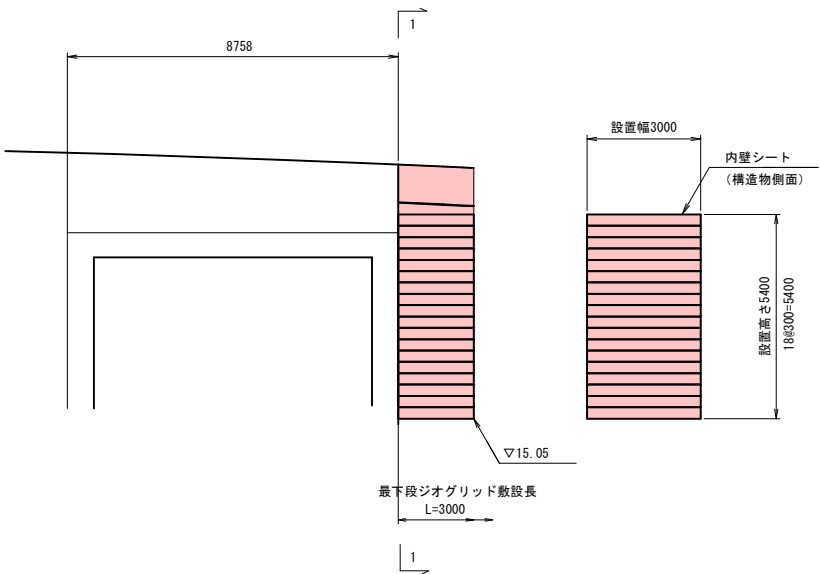
実施設計図

南薩地区衛生管理組合	
工事名	南薩地区新クリーンセンター建設工事
工事箇所	南さつま市 金峰町 高橋 地内
図面種類	進入道路 1号補強土壁工詳細図, 1
縮尺	図示
図面番号	全 45 葉 第 10 号
設計者	株式会社建設技術コンサルタンツ

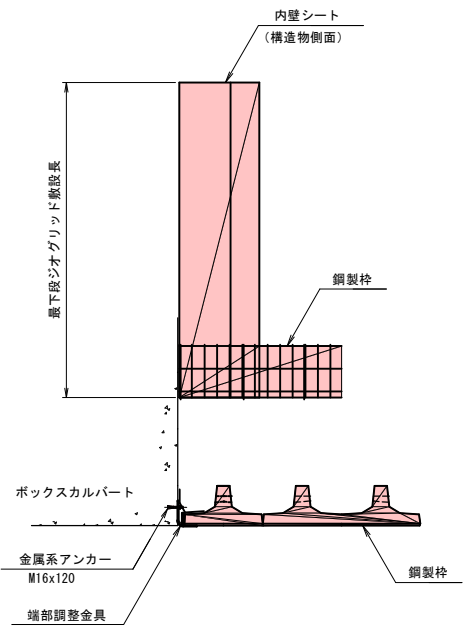
進入道路 1号補強土壁工詳細図, 2

ボックスカルバート接続部構造図(流出防止材)

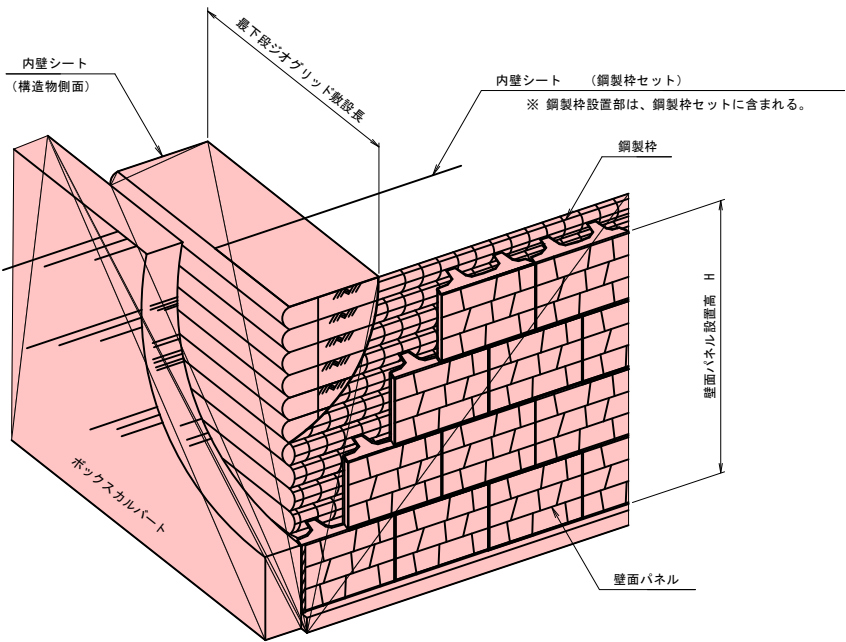
A1 S=1:100 , A3 S=1:200



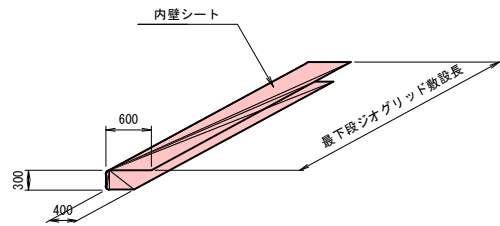
端部平面図



端部内壁シート設置概要図



内壁シート1段当り設置概要図



実施設計図

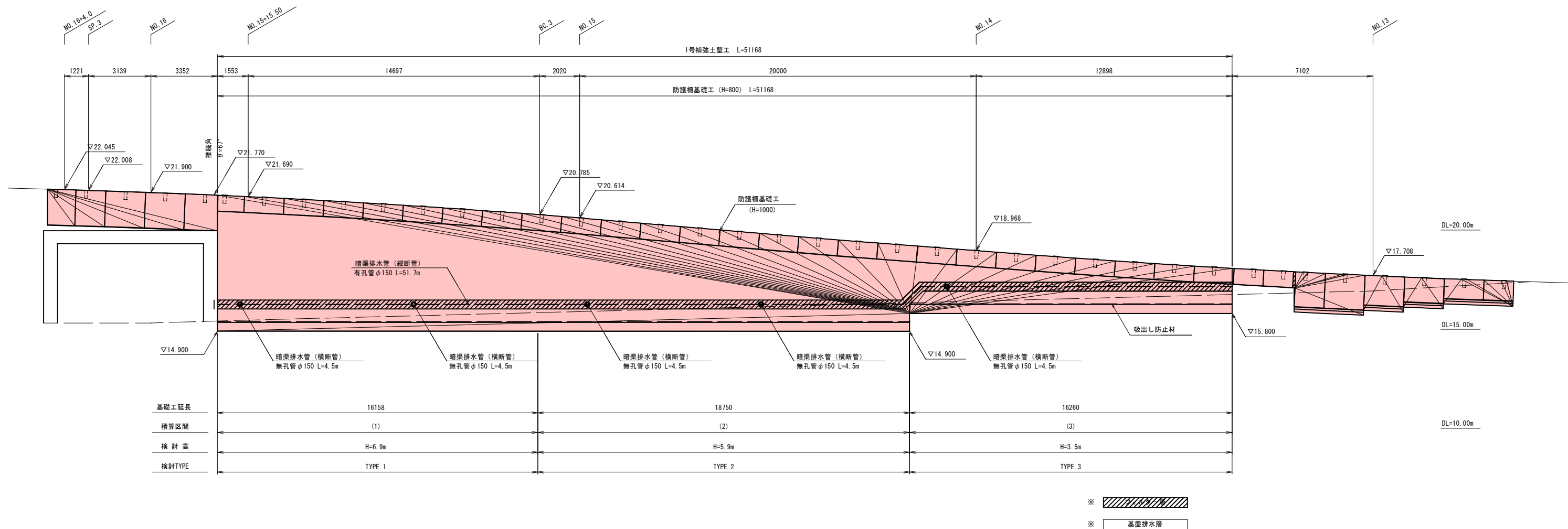
南薩地区衛生管理組合	
工事名	南薩地区新クリーンセンター建設工事
工事箇所	南さつま市金峰村高橋地内
図面種類	進入道路 1号補強土壁工詳細図, 2
縮尺	A1 S=1:100 , A3 S=1:200
図面番号	全 45 葉 第 11 号
設計者	株式会社建設技術コンサルタンツ

※ ボックスカルバートとの接続面には、盛土材のこぼれ出し防止のために上図に示す様に内壁シートを各段に設置する。

進入道路 1号補強土壁工詳細図, 3

排水対策工展開図

A1 S=1:100, A3 S=1:200



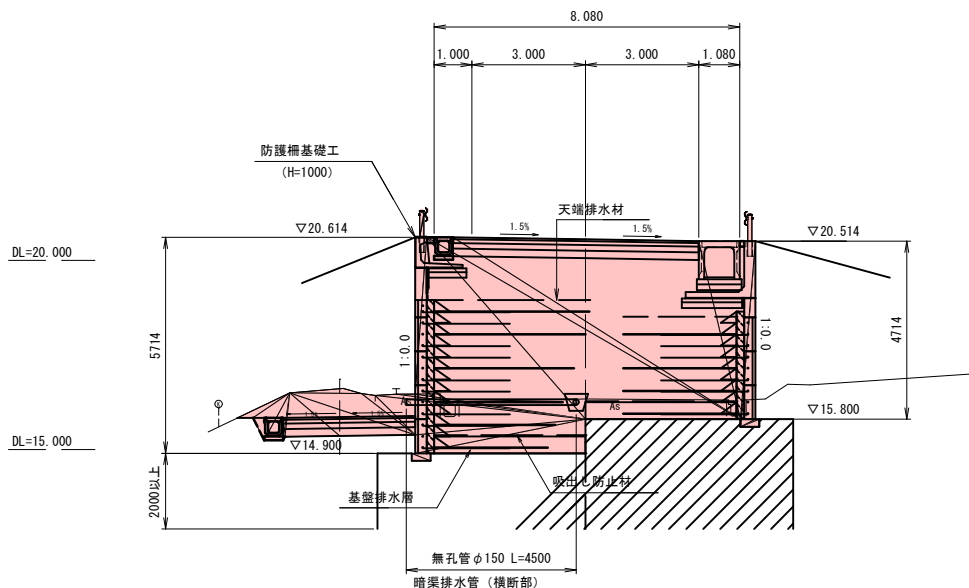
代表断面図

A1 S=1:100, A3 S=1:200

NO. 15 (BC. 3)

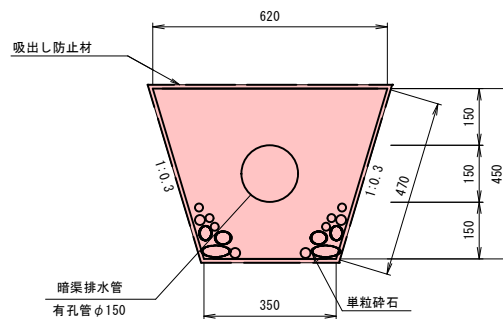
GH=16.34

FH=20.56



暗渠排水管詳細図 (縦断)

A1 S=1:10, A3 S=1:20



実施設計図

南薩地区衛生管理組合

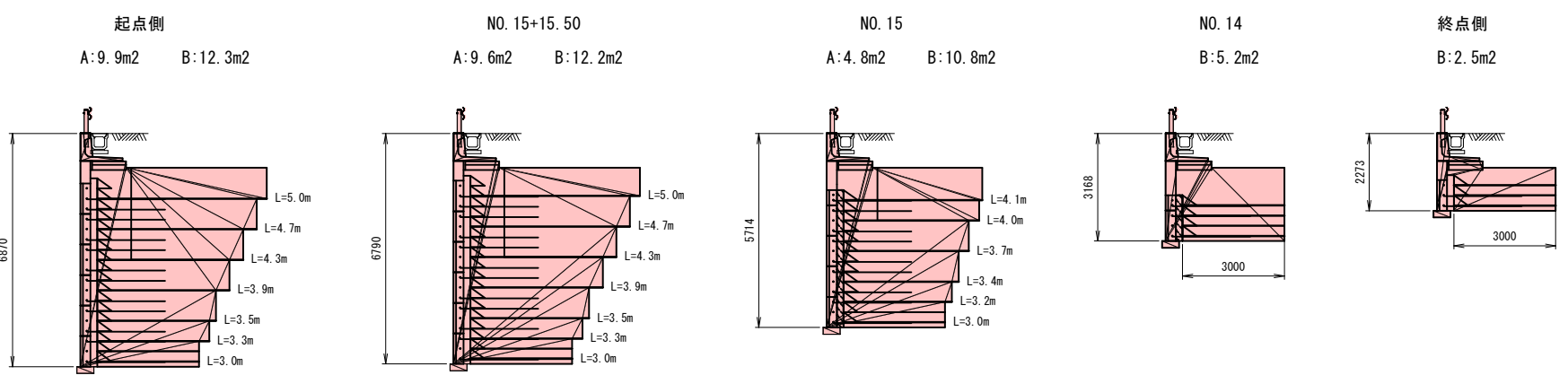
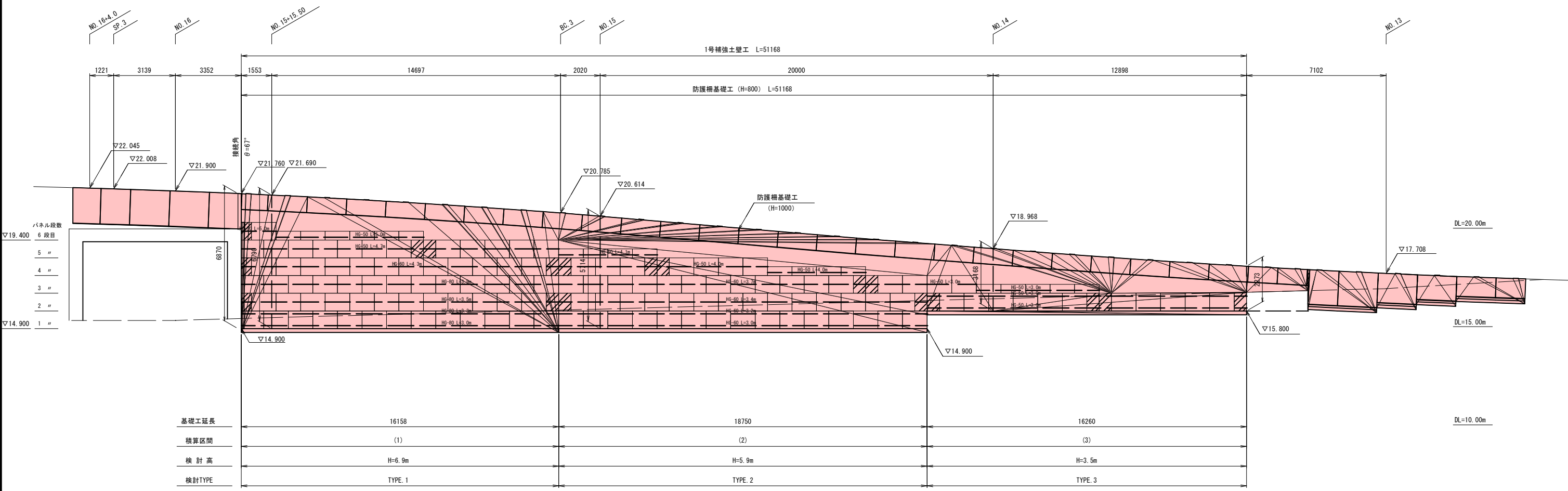
工事名	南薩地区新クリーンセンター建設工事
工事箇所	南さつま市 金峰町 高橋 地内
図面種類	進入道路 1号補強土壁工詳細図, 3
縮尺	図示
図面番号	全 45 葉 第 12 号
設計者	株式会社建設技術コンサルタンツ

進入道路 1号補強土壁工詳細図, 4

1号補強土壁工 土工根拠図

展開図

A1 S=1:100 , A3 S=1:200

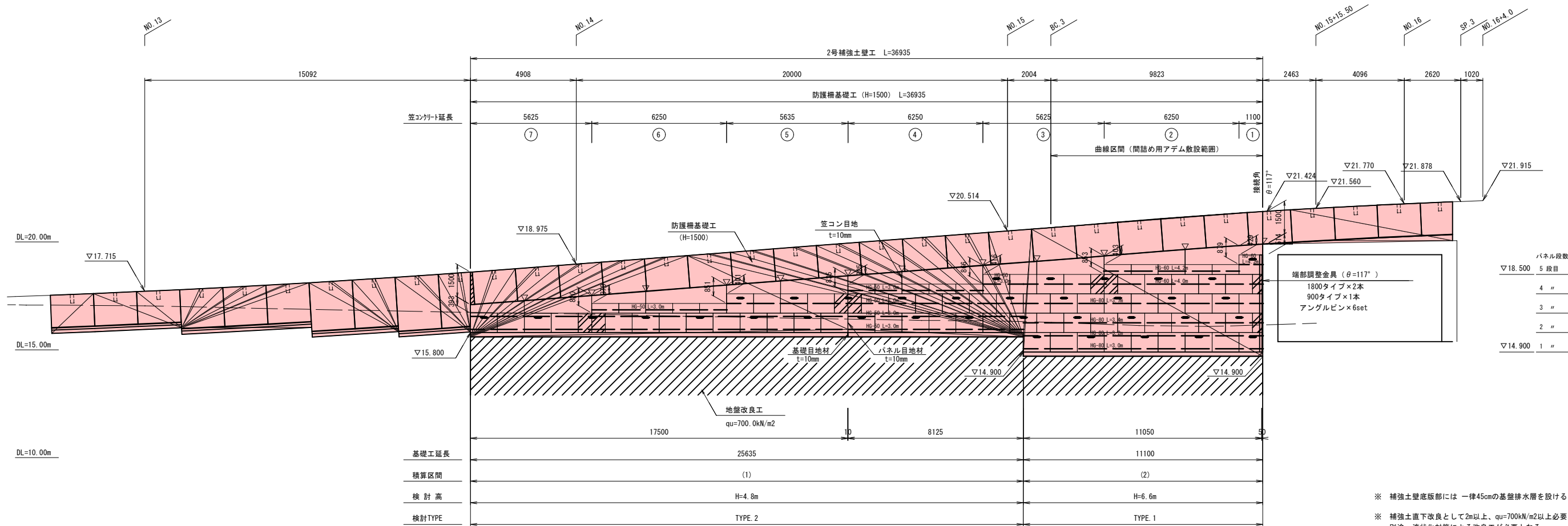


実施設計図	
南薩地区衛生管理組合	
工 事 名	南薩地区新クリーンセンター建設工事
工 事 箇 所	南さつま 郡 金峰 村 高橋 地内
図 面 種 類	進入道路 1号補強土壁工詳細図, 4
縮 尺	A1 S=1:100 , A3 S=1:200
図 面 番 号	全 45 葉 第 13 号
設 計 者	株式会社建設技術コンサルタンツ

進入道路 2号補強土壁工詳細図, 1

展開図

A1 S=1:100 , A3 S=1:200



※ 補強土壁底版部には 一律45cmの基礎排水層を設ける。

※ 補強土直下改良として2m以上、qu=700kN/m2以上必要。
別途、液状化対策による改良工が必要となる。

設計条件

盛土材定数	$\gamma=19.0\text{kN/m}^3$ $\phi=30^\circ$ $C=0.0\text{kN/m}^2$	
補強材の摩擦補正係数	$\alpha 1=0.00$	$\alpha 2=1.00$
載荷重	活荷重 $q=10\text{kN/m}^2$	
設計水平震度 (レベル2地震動, Ⅲ種, C区分)	内的・外的検討 $K_h=0.17$ 全体安定検討 $K_h=0.17$	
円弧すべりに対する安全率	常時	地震時
	$F_s \geq 1.20$	$F_s \geq 1.00$
引き抜きに対する安全率	$F_s \geq 2.00$	$F_s \geq 1.20$
転倒に対する安全率	$e \leq B/6$	$e \leq B/3$
滑動に対する安全率	$F_s \geq 1.50$	$F_s \geq 1.20$
支持に対する安全率	$F_s \geq 3.00$	$F_s \geq 2.00$

※ 参考文献: 「アダムウォール (補強土壁) 工法設計・施工マニュアル (平成26年9月)」

※ 着工前に盛土材料の土質試験を行い、適正を確認すること。

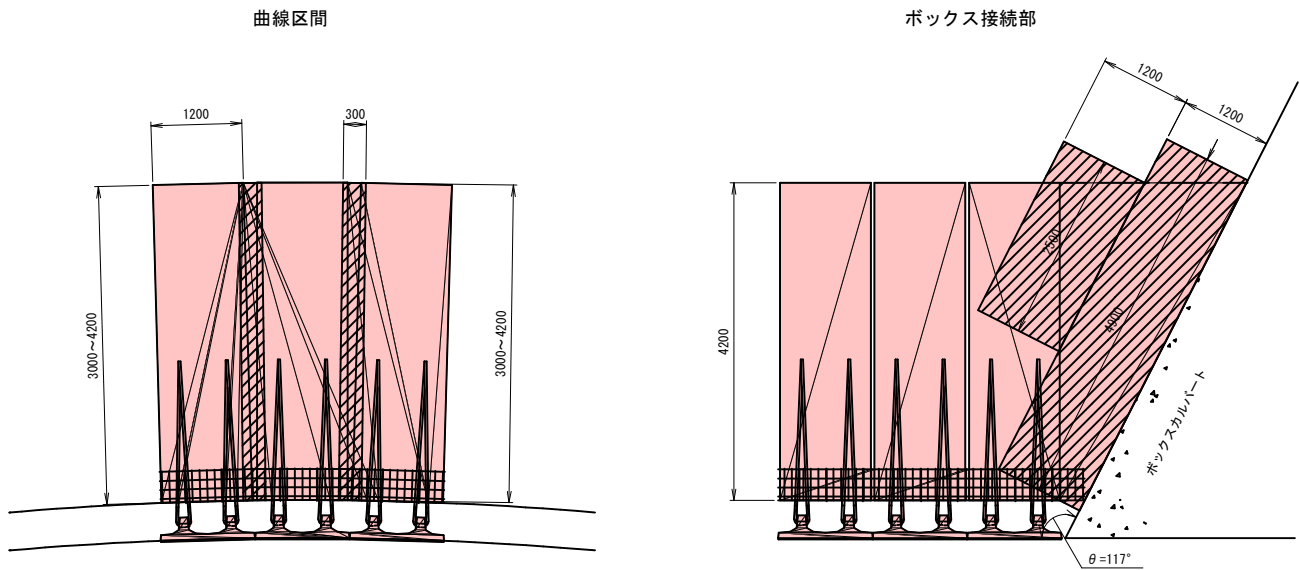
必要地耐力

検討ケース	検討高	単位	常時	地震時
TYPE. 1	H=6.6m	kN/m2	189.129	174.098
TYPE. 2	H=4.8m	"	114.419	105.383

※ 各断面について、上記に示す数値以上の許容支持力度を確保する必要がある。

間詰め用ジオグリッド根拠図

A1 S=1:100 , A3 S=1:200



凡例

	壁面材		AP-900AR 917" (W1250×H900)
			AP-900VH 917" (W1250×H450)
			AP-900WH 917" (W625×H900)
	排水材		水平排水材 (EF-3)
	補強材		アダム (主補強材)
▼	目地材		笠コン目地

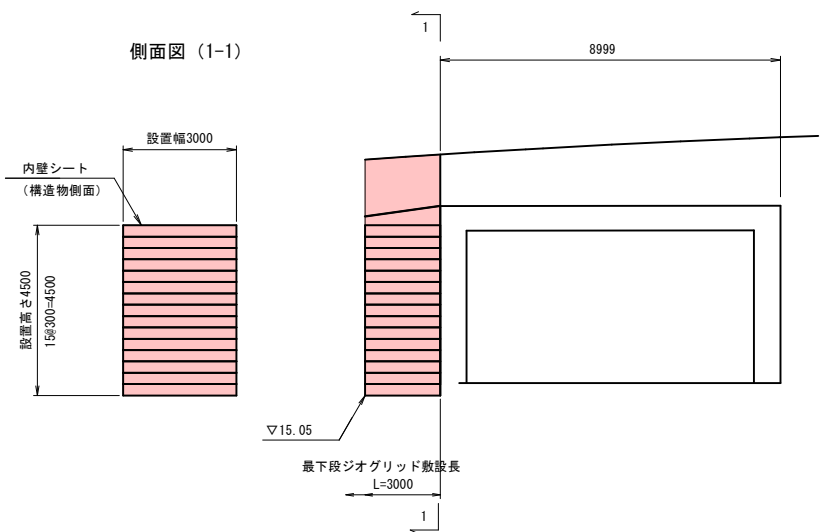
実施設計図

南薩地区衛生管理組合	
工事名	南薩地区新クリーンセンター建設工事
工事箇所	南さつま市 金峰 高橋 地内
図面種類	進入道路 2号補強土壁工詳細図, 1
縮尺	A1 S=1:100 , A3 S=1:200
図面番号	全 45 葉 第 14 号
設計者	株式会社建設技術コンサルタンツ

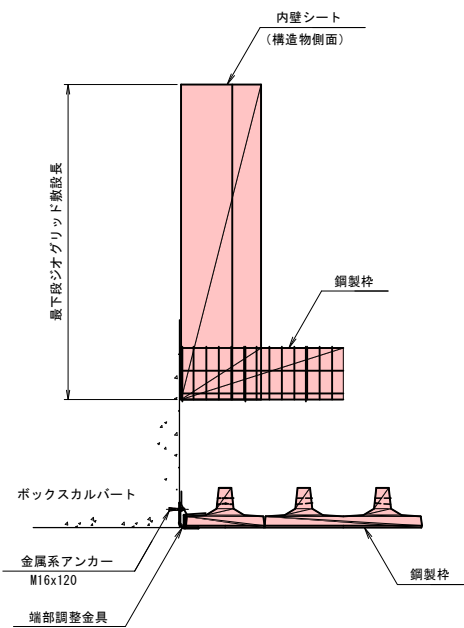
進入道路 2号補強土壁工詳細図, 2

ボックスカルバート接続部構造図(流出防止材)

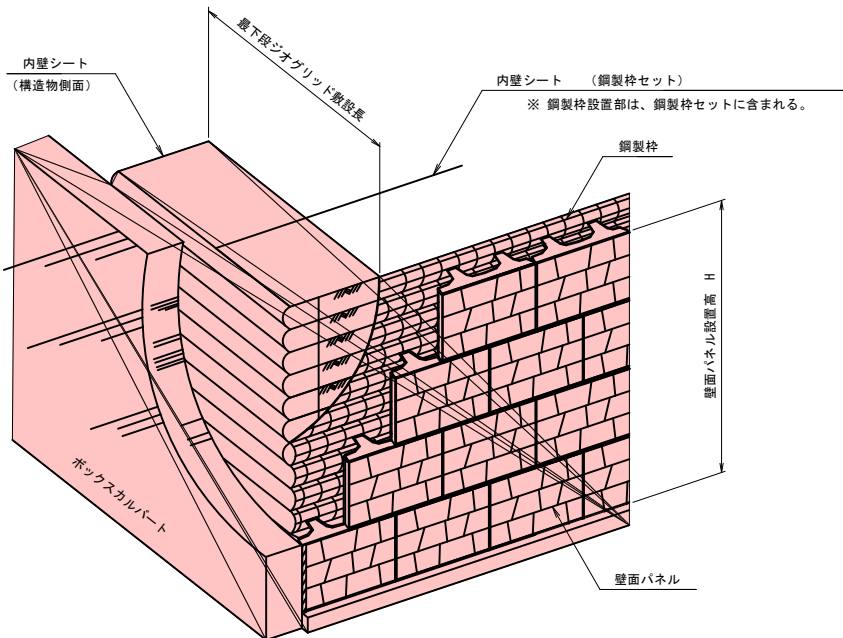
A1 S=1:100 , A3 S=1:200



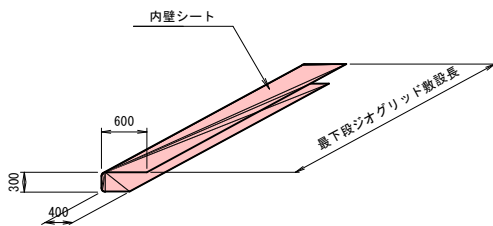
端部平面図



端部内壁シート設置概要図



内壁シート1段当り設置概要図



※ ボックスカルバートとの接続面には、盛土材のこぼれ出し防止のために上図に示す様に内壁シートを各段に設置する。

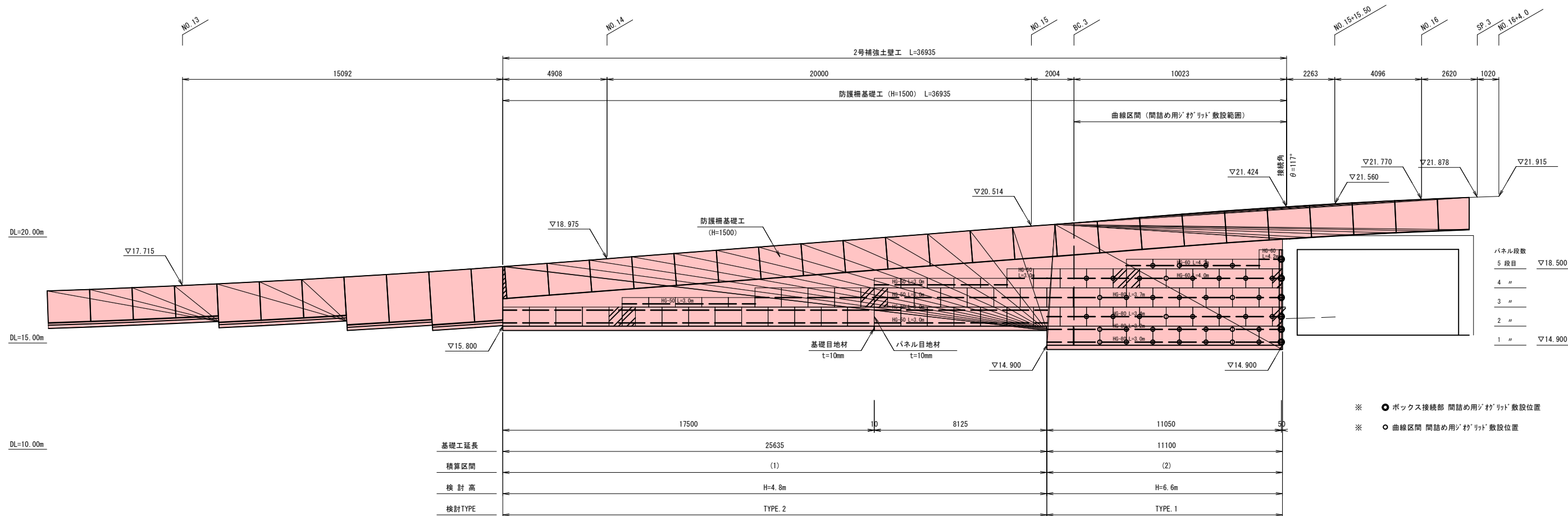
実施設計図

南薩地区衛生管理組合	
工 事 名	南薩地区新クリーンセンター建設工事
工 事 箇 所	南さつま 郡 金峰 村 高橋 地内
図 面 種 類	進入道路 2号補強土壁工詳細図, 2
縮 尺	A1:S=1:100, A3:S=1:200
図 面 番 号	全 45 葉 第 15 号
設 計 者	株式会社建設技術コンサルタンツ

進入道路 2号補強土壁工詳細図, 3

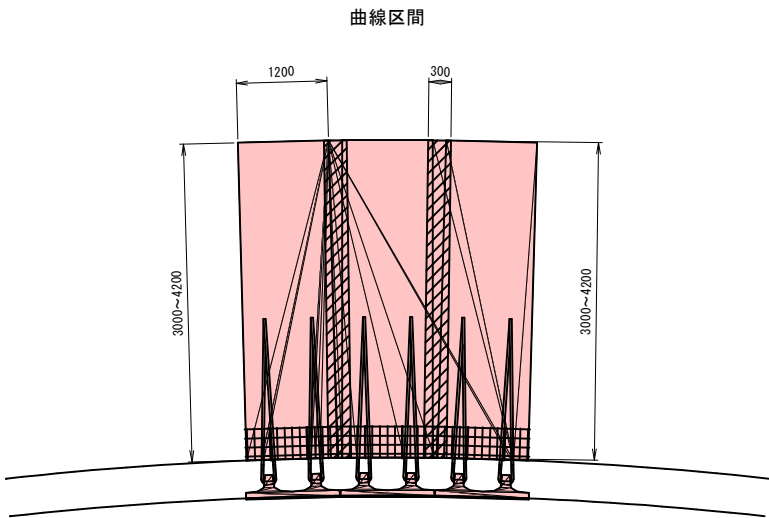
間詰め用ジオグリッド 展開図

A1 S=1:100 , A3 S=1:200



間詰め用ジオグリッド根拠図

A1 S=1:100 , A3 S=1:200



面積表

品 番	巾	長さ	枚数	間詰め用ジオグリッド敷設面積
HG-60	0.30m	4.20m	4	5.0m ²
HG-60	0.30m	4.00m	8	9.6m ²
HG-80	0.30m	3.70m	7	7.8m ²
HG-80	0.30m	3.40m	8	8.2m ²
HG-80	0.30m	3.20m	7	6.7m ²
HG-80	0.30m	3.00m	7	6.3m ²
小計			HG-60	14.6m ²
			HG-80	29.0m ²

実施設計図

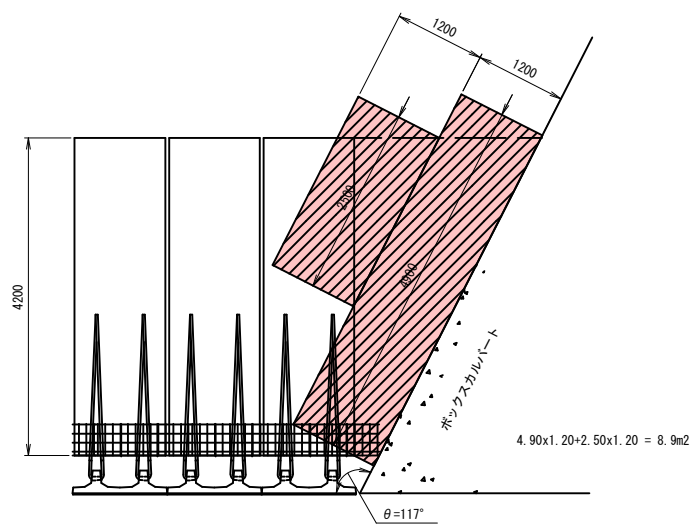
南薩地区衛生管理組合	
工 事 名	南薩地区新クリーンセンター建設工事
工 事 箇 所	南さつま市 金峰町 高橋 地内
図 面 種 類	進入道路 2号補強土壁工詳細図, 3
縮 尺	A1 S=1:100 , A3 S=1:200
図 面 番 号	全 45 葉 第 16 号
設 計 者	株式会社建設技術コンサルタンツ

進入道路 2号補強土壁工詳細図, 4

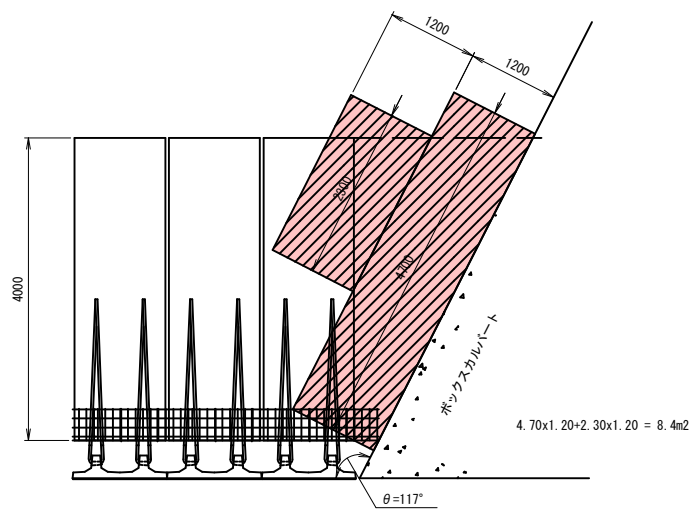
間詰め用ジオグリッド ボックス接続部

A1 S=1:100 , A3 S=1:200

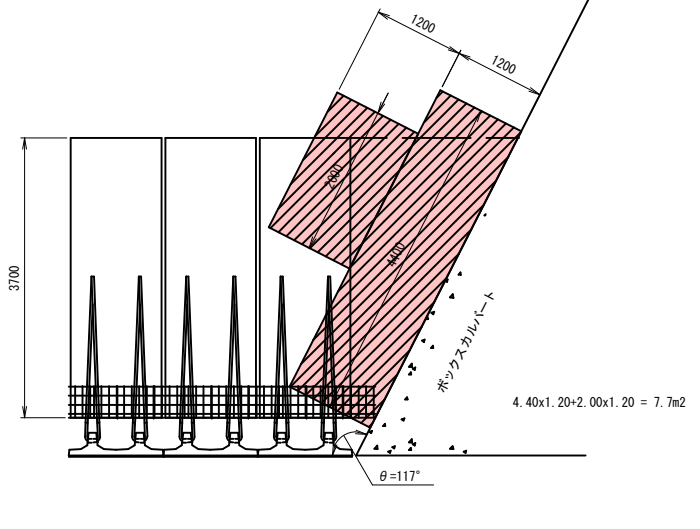
敷設長 L=4200



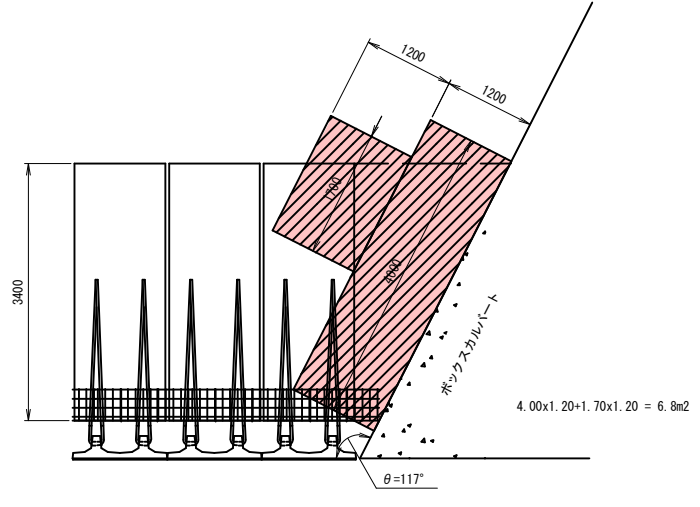
敷設長 L=4000



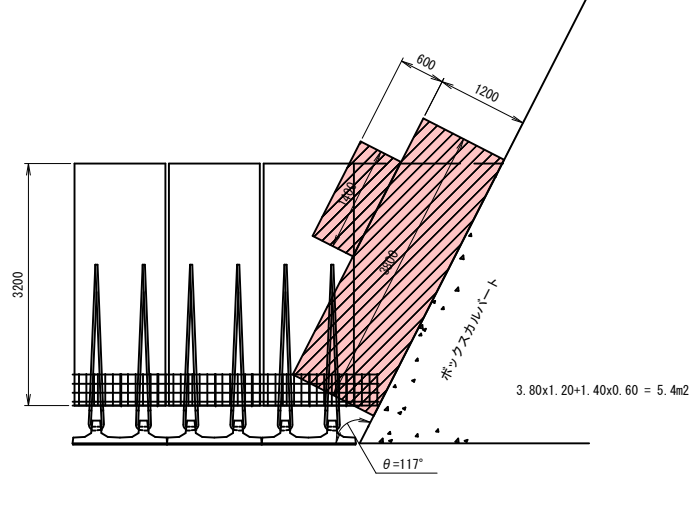
敷設長 L=3700



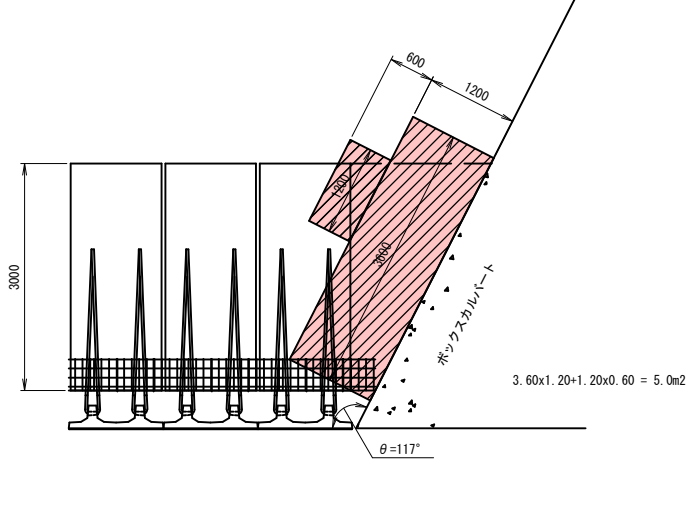
敷設長 L=3400



敷設長 L=3200



敷設長 L=3000



面積表		
品 番	ジオグリッド敷設長	間詰め用ジオグリッド敷設面積
HG-60	4.20m	8.9m ²
HG-60	4.00m	8.4m ²
HG-80	3.70m	7.7m ²
HG-80	3.40m	6.8m ²
HG-80	3.20m	5.4m ²
HG-80	3.00m	5.0m ²
小計		HG-60 17.3m ²
		HG-80 24.9m ²

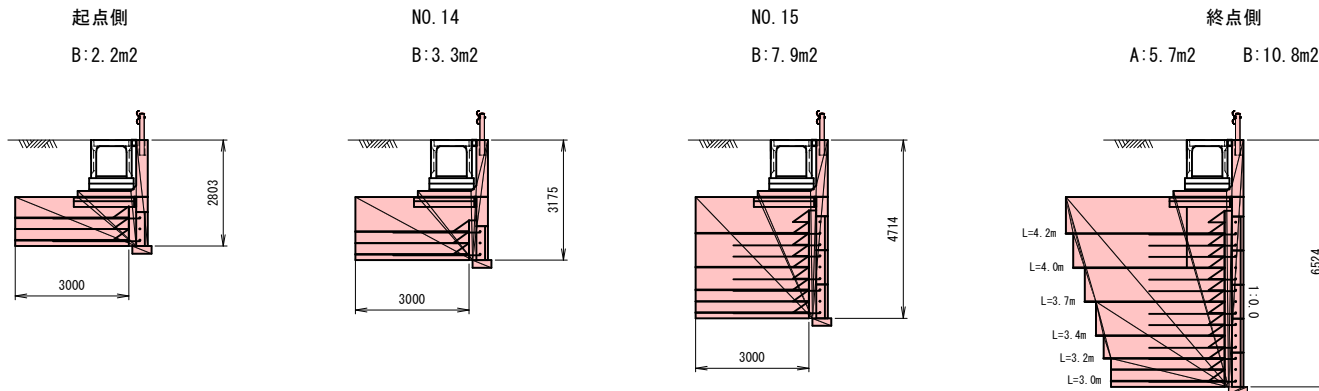
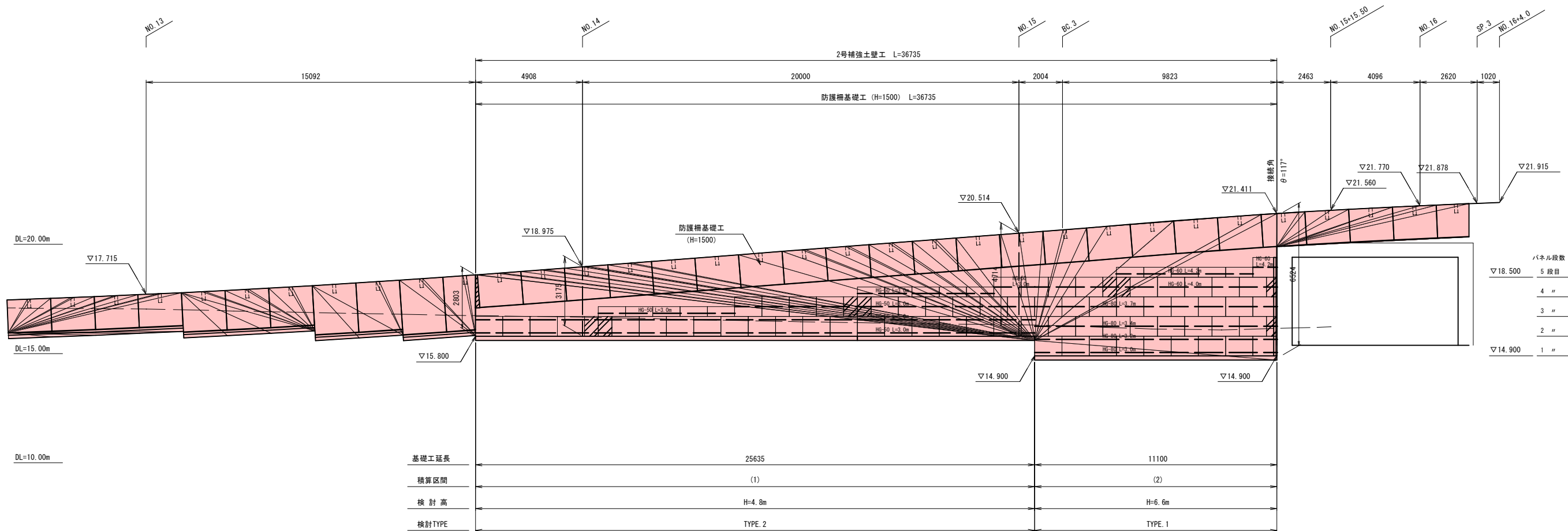
実施設計図	
南薩地区衛生管理組合	
工 事 名	南薩地区新クリーンセンター建設工事
工 事 箇 所	南さつま 郡 金峰 村 高橋 地内
図 面 種 類	進入道路 2号補強土壁工詳細図, 4
縮 尺	A1 S=1:100 , A3 S=1:200
図 面 番 号	全 45 葉 第 17 号
設 計 者	株式会社建設技術コンサルタンツ

進入道路 2号補強土壁工詳細図, 5

2号補強土壁工 土工根拠図

展開図

A1 S=1:100 , A3 S=1:200



実施設計図

南薩地区衛生管理組合	
工事名	南薩地区新クリーンセンター建設工事
工事箇所	南さつま市 金峰村 高橋 地内
図面種類	進入道路 2号補強土壁工詳細図, 5
縮尺	A1 S=1:100 , A3 S=1:200
図面番号	全 45 葉 第 18 号
設計者	株式会社建設技術コンサルタンツ

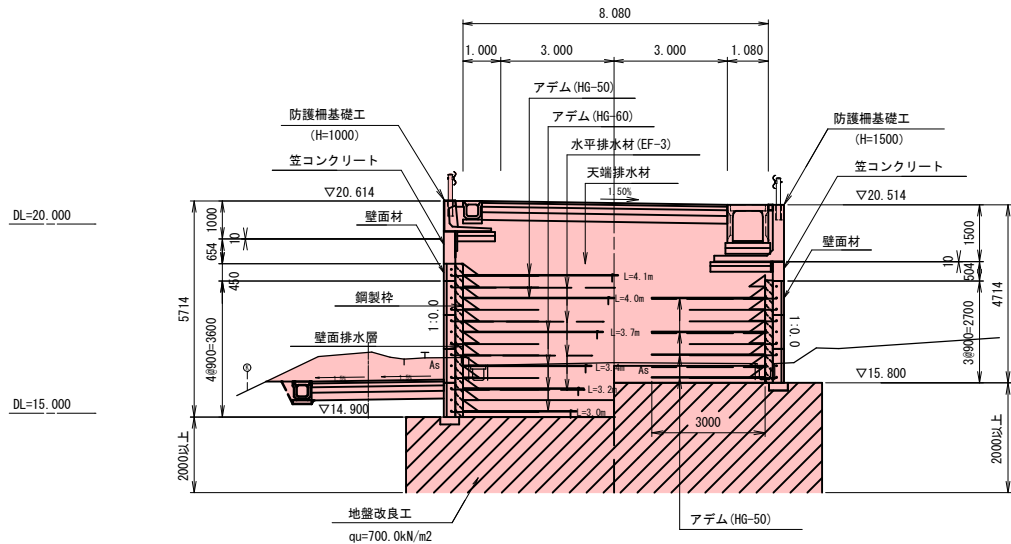
進入道路 補強土壁工標準断面図

1, 2号 断面図

A1 S=1:100, A3 S=1:200

NO. 15 (BC. 3)

GH=16.34
FH=20.56

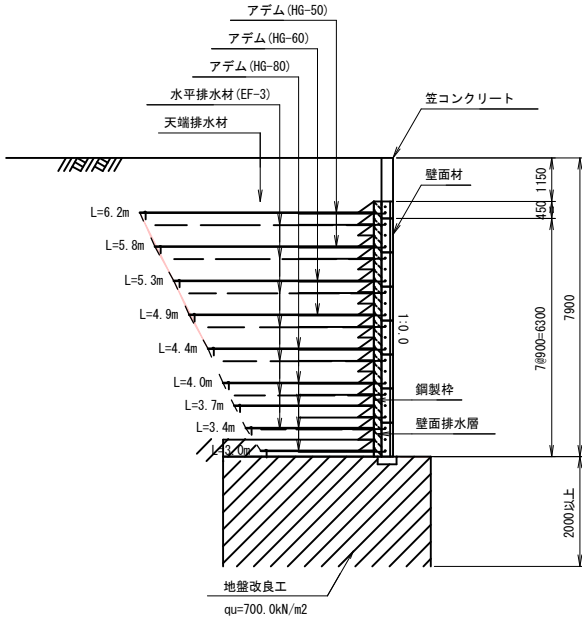


※ 補強土直下改良として2m以上、 $q_u=700\text{ kN/m}^2$ 以上必要
別途、液状化対策による改良工が必要となる

3号 断面図

A1 S=1:100, A3 S=1:200

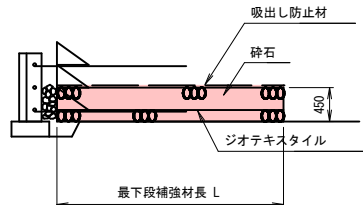
H=7.9m



※ 補強土直下改良として2m以上、 $q_u=700\text{ kN/m}^2$ 以上必要
別途、液状化対策による改良工が必要となる

基盤排水層詳細図

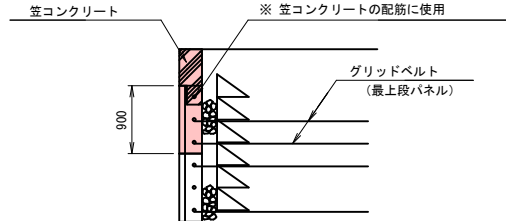
A1 S=1:50, A3 S=1:100



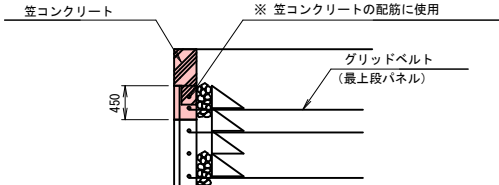
グリッドベルトの取付

A1 S=1:50, A3 S=1:100

最上段パネルH900タイプ



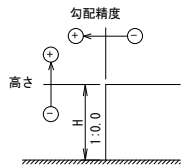
最上段パネルH450タイプ



※ 笠コンクリートの配筋については「笠コンクリート工配筋一般図」参照

出来形管理基準（参考）

適用	管理項目	管理基準	頻度	備考
基盤工	基準高	±50mm		
	基準高	±50mm		
外壁	高さ H<3m	-50mm		
	H≥3m	-100mm		
	勾配精度	±0.03Hかつ±300mm以内		
補強材	敷設長さ	-0mm +150mm		
切盛境排水工	幅・高さ	-0mm +50mm		
水平排水材	敷設長さ	-0mm +150mm		



施工管理基準値（参考）

適用	管理項目	規格値	試験基準
盛土の締固め規定	品質規定	現場密度の測定	
		《締固め度》 1. 最大乾燥密度 ρ_{dmax} の95%以上 (締固め試験 JIS A 1210 A, B法) 2. 最大乾燥密度 ρ_{dmax} の90%以上 (締固め試験 JIS A 1210 C, D, E法) 2. の場合、標準の施工仕様よりも締固めエネルギーの大きな転圧方法に適用する。 《施工含水比》 最適含水比 w_{opt} と所定の締固め度が得られるの含水比範囲	500m 毎1回の割合 ただし、1,500m 未満の工事は 1工事当たり3回以上。

※現場における締固め試験を実施し、施工機械、締固め回数等の仕様を確認すること。
※施工管理基準値は、発注者の定める基準に従う。
特に指定が無い場合、または、発注者の定める基準値が上表と異なる場合は、発注者と協議のうえ管理値を定めること。

特記事項

盛土材条件	施工前に盛土材の土質試験を実施し設計定数の確認を行なうこと。 盛土材は、適切な含水比で施工されること。
地盤条件	良好な地盤、または、適切な処置が施された地盤とすること。 床掘り完了後に、所定の支持力を満足するか確認すること。
排水条件	適切な排水処理を施すこと。 施工時に予期せぬ湧水が確認された場合は、速やかに排水対策を行うこと。 施工中は、仮排水工を設けるなど盛土本体かつ壁面部へ水を導かないよう排水処理を行うこと。
壁面材	壁面材は、補強盛土体を長期的に保護できるコンクリート製品を用いること。 壁面材は、設計基準強度30N/mm 以上確保された材料とすること。
補強材	主補強材は、（一財）土木研究センターの技術審査証明制度の認定品とする。 曲線部、折れ部において、隣接する主補強材間の隙間が10cm程度以上となった場合は、同質・同等の材料にて隙間を埋める措置を行うこと。 内曲りとなる施工区間において補強材が重なり合う場合は、ジオテキスタイルが相互に接触しない程度に盛土材料を挟むなどして、摩擦力を確保すること。
安全管理	安全管理は、労働安全衛生法および労働安全衛生規則などに遵守すること。

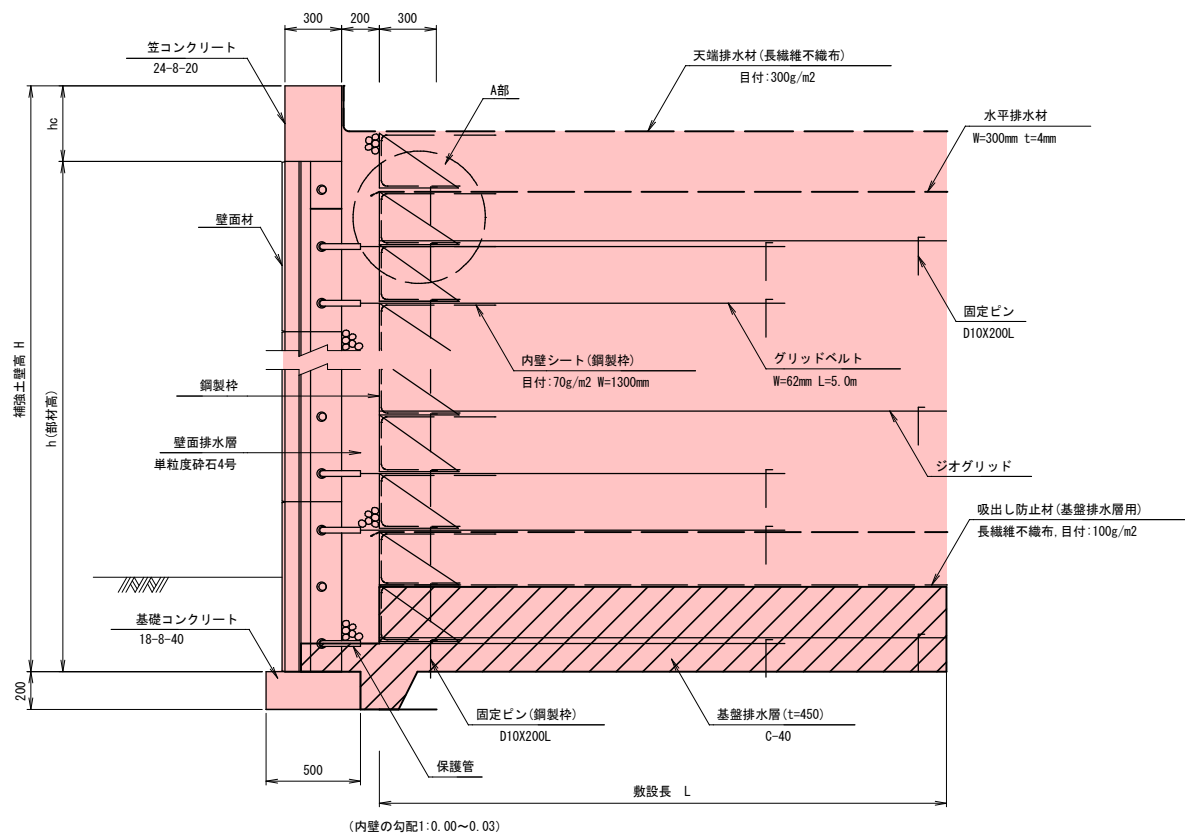
実施設計図

南薩地区衛生管理組合	
工事名	南薩地区新クリーンセンター建設工事
工事箇所	南さつま市 金峰 高橋 地内
図面種類	進入道路 補強土壁工標準断面図
縮尺	図示
図面番号	全 45 葉 第 19 号
設計者	株式会社建設技術コンサルティング

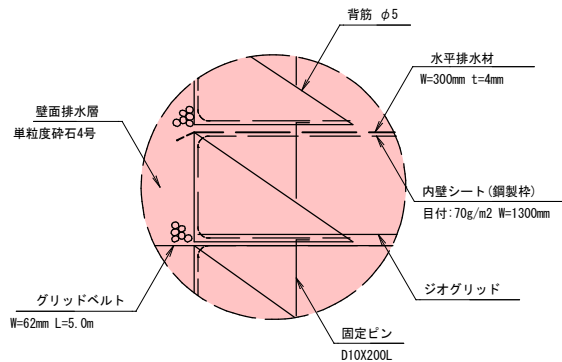
進入道路 補強土壁工部材詳細図, 1

構造図

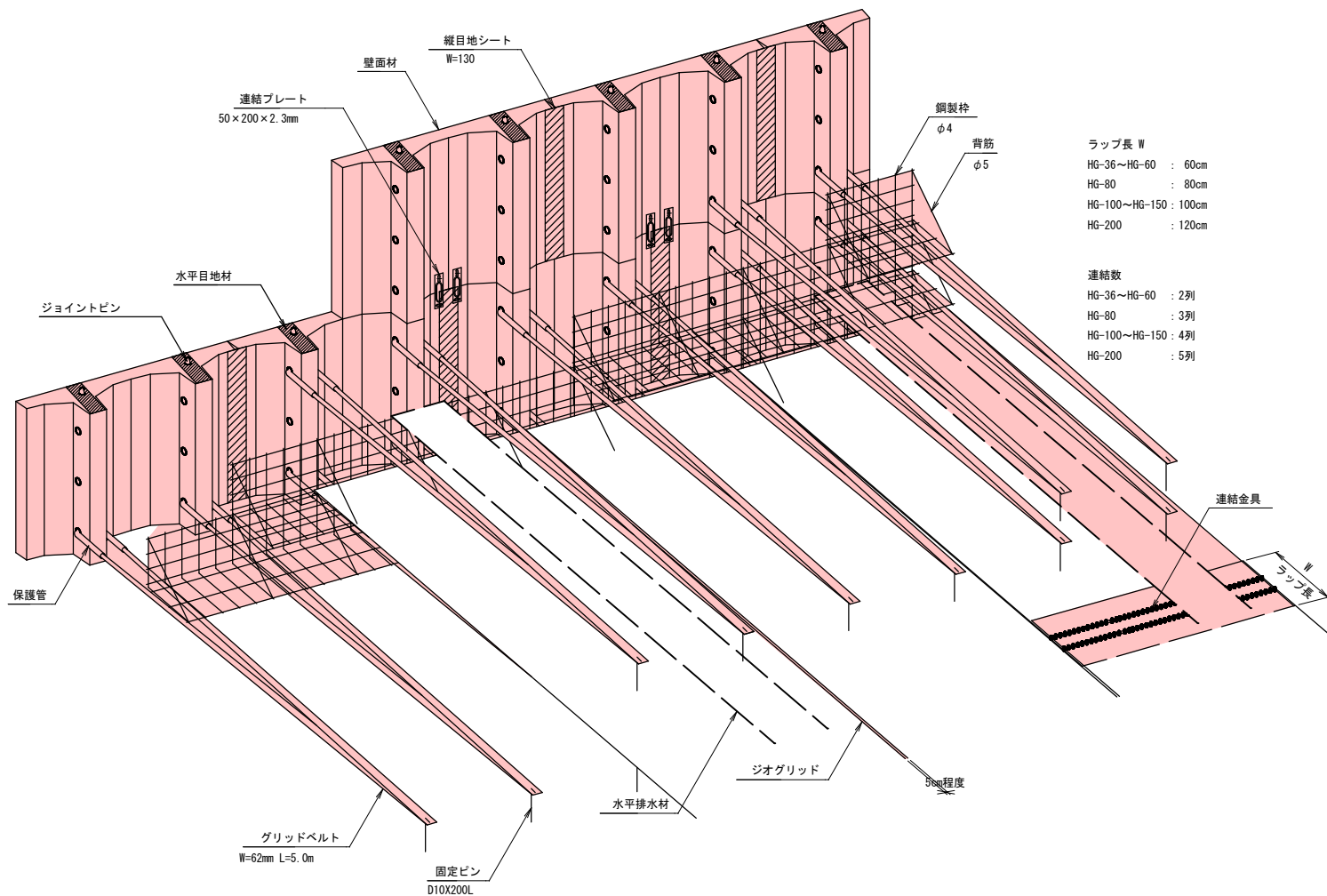
A1 S=1:20, A3 S=1:40



A部詳細図



背面形状図



ラップ長 W
HG-36~HG-60 : 60cm
HG-80 : 80cm
HG-100~HG-150 : 100cm
HG-200 : 120cm

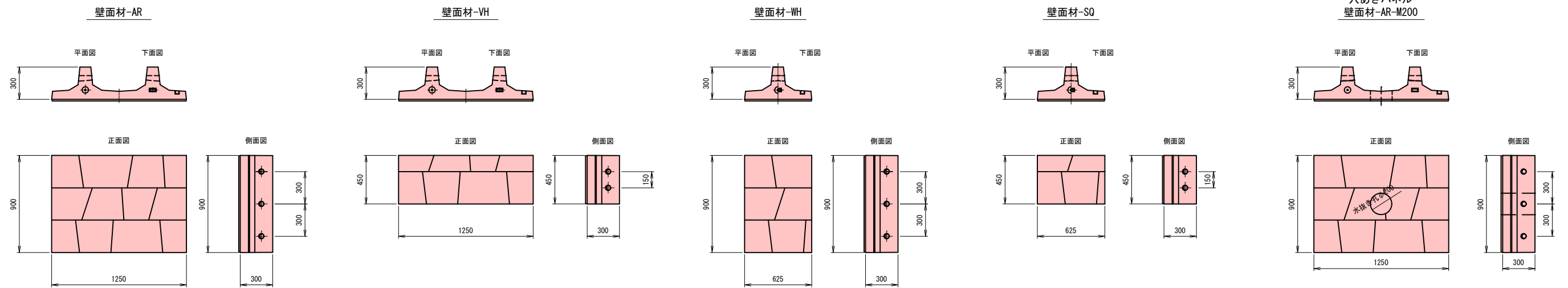
連結数
HG-36~HG-60 : 2列
HG-80 : 3列
HG-100~HG-150 : 4列
HG-200 : 5列

実施設計図

南薩地区衛生管理組合	
工事名	南薩地区新クリーンセンター建設工事
工事箇所	南さつま市 金峰村 高橋 地内
図面種類	進入道路 補強土壁工部材詳細図, 1
縮尺	A1 S=1:20, A3 S=1:40
図面番号	全 45 葉 第 20 号
設計者	株式会社建設技術コンサルタンツ

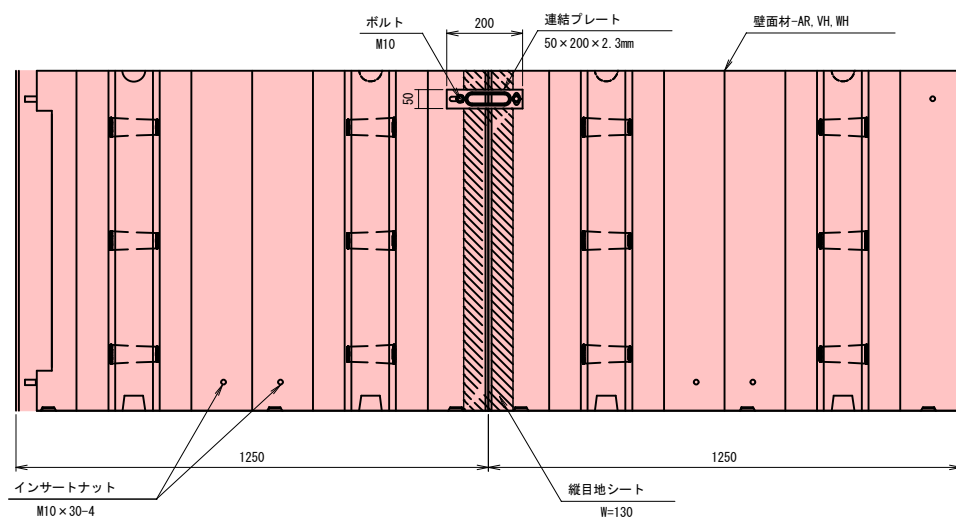
進入道路 補強土壁工部材詳細図, 2

壁面図
A1 S=1:20 , A3 S=1:40



最上段壁面材連結図
A1 S=1:10 , A3 S=1:20

パネル背面図

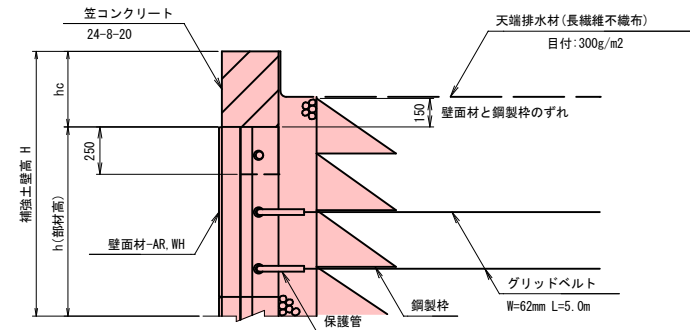


グリッドベルト取り付け(笠コン有筋)

A1 S=1:20 , A3 S=1:40

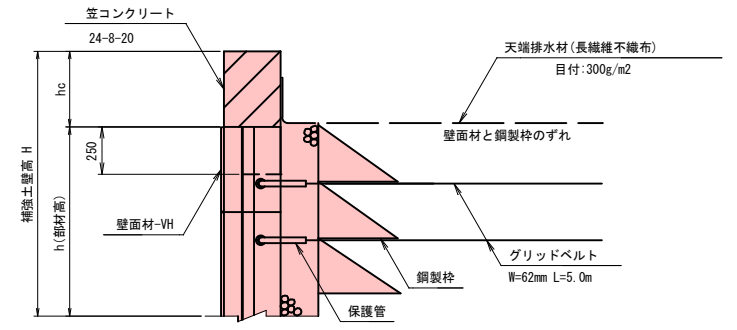
壁面材最上段部

壁面材-AR, WHが最上段の場合



※ 最上段部が壁面材-AR, WHRの場合には、グリッドベルトを最上部の穴ではなく、一段下（中央）の穴に取り付ける。

壁面材-VHが最上段の場合



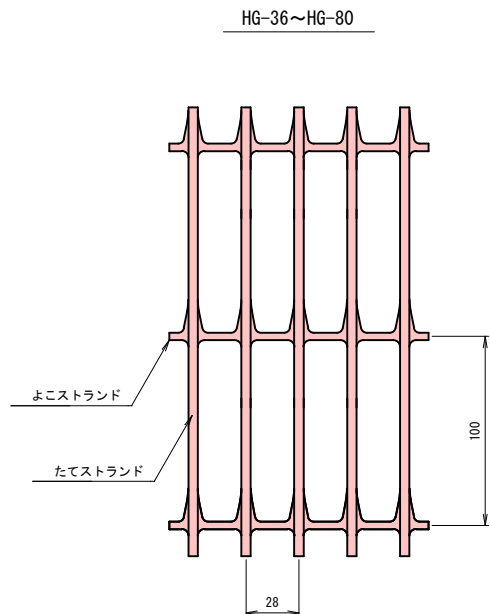
実施設計図

南薩地区衛生管理組合

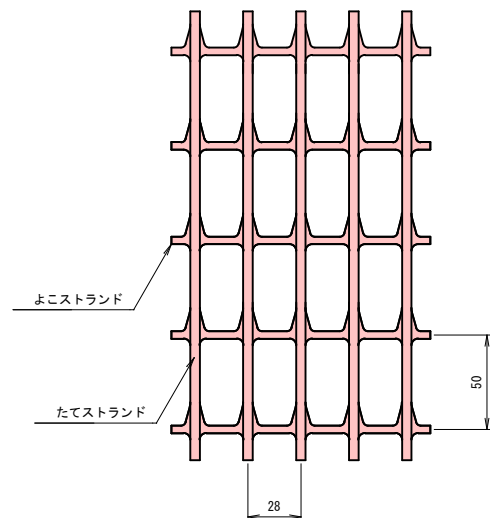
工事名	南薩地区新クリーンセンター建設工事
工事箇所	南さつま市金峰村高橋地内
図面種類	進入道路 補強土壁工部材詳細図, 2
縮尺	図示
図面番号	全 45 葉 第 21 号
設計者	株式会社建設技術コンサルタンツ

進入道路 補強土壁工部材詳細図, 3

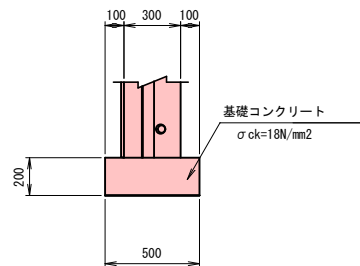
ジオグリッド
A1 S=1:2 , A3 S=1:4



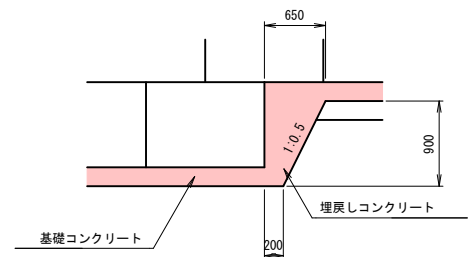
HG-100~HG-200



基礎工
A1 S=1:20 , A3 S=1:40

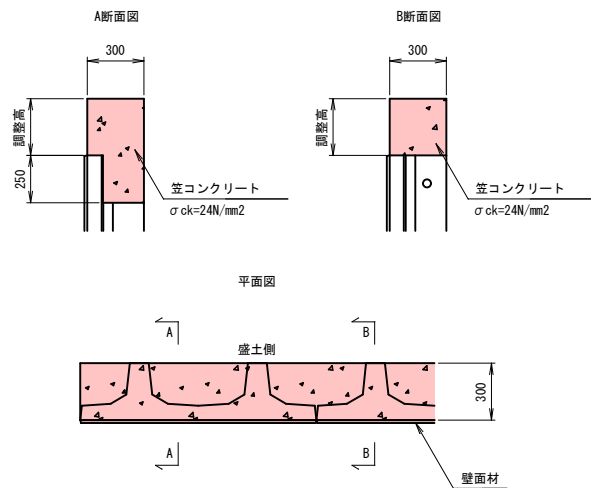


基礎工(段上り部)詳細図
A1 S=1:40 , A3 S=1:80

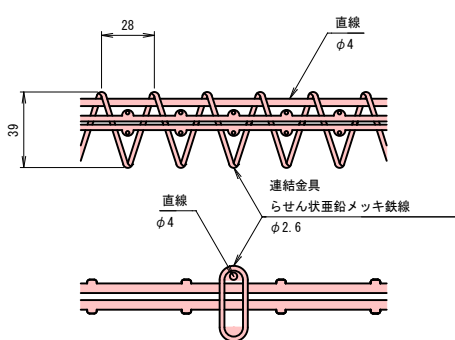


※ 財) 土木研究センター 建設技術審査証明書を有するジオグリッドとする。

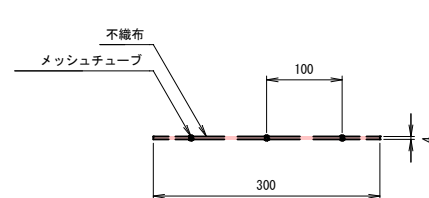
笠コンクリート(有筋)
A1 S=1:20 , A3 S=1:40



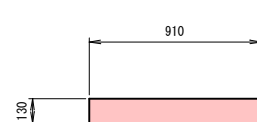
接続部詳細図
A1 S=1:20 , A3 S=1:40



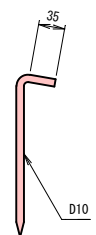
水平排水材
A1 S=1:5 , A3 S=1:10



縦目地シート
A1 S=1:20 , A3 S=1:40



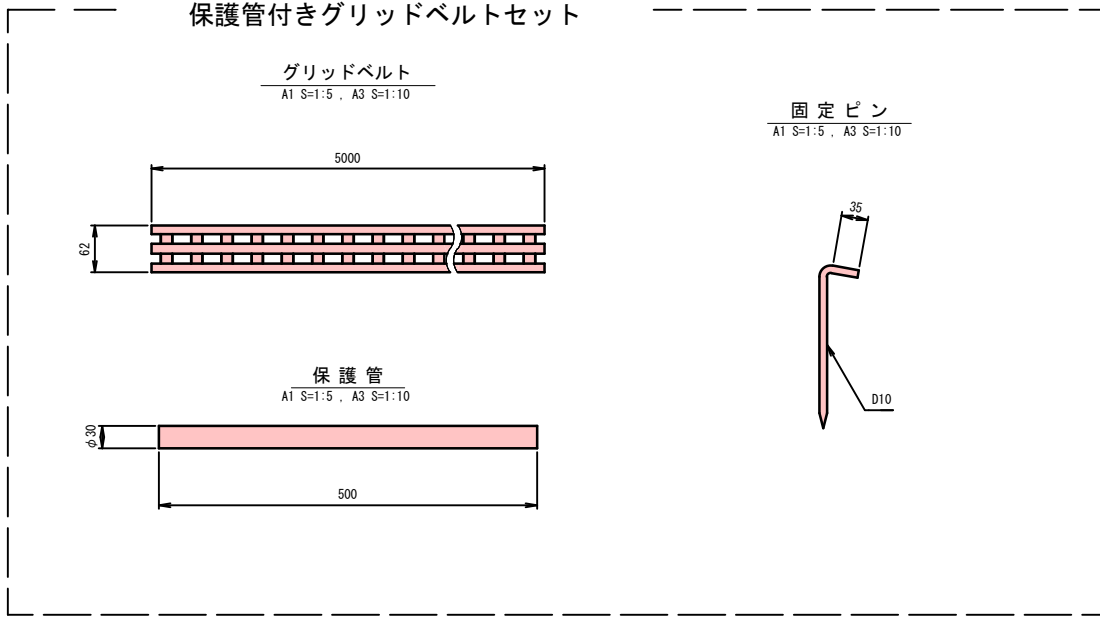
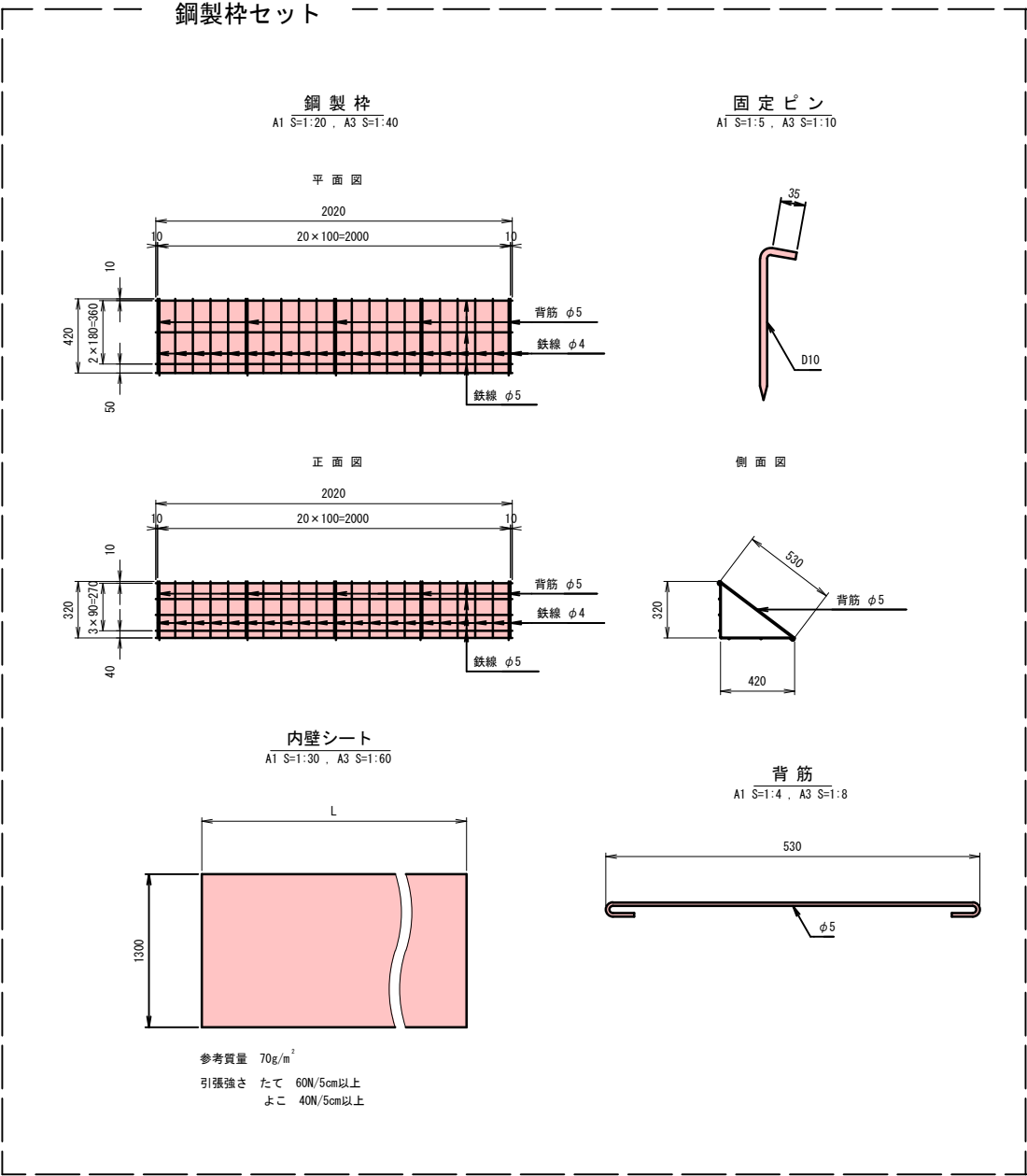
固定ピン
A1 S=1:5 , A3 S=1:10



実施設計図

南薩地区衛生管理組合	
工事名	南薩地区新クリーンセンター建設工事
工事箇所	南さつま市 金峰町 高橋 地内
図面種類	進入道路 補強土壁工部材詳細図, 3
縮尺	図示
図面番号	全 45 葉 第 22 号
設計者	株式会社建設技術コンサルタント

進入道路 補強土壁工部材詳細図, 4

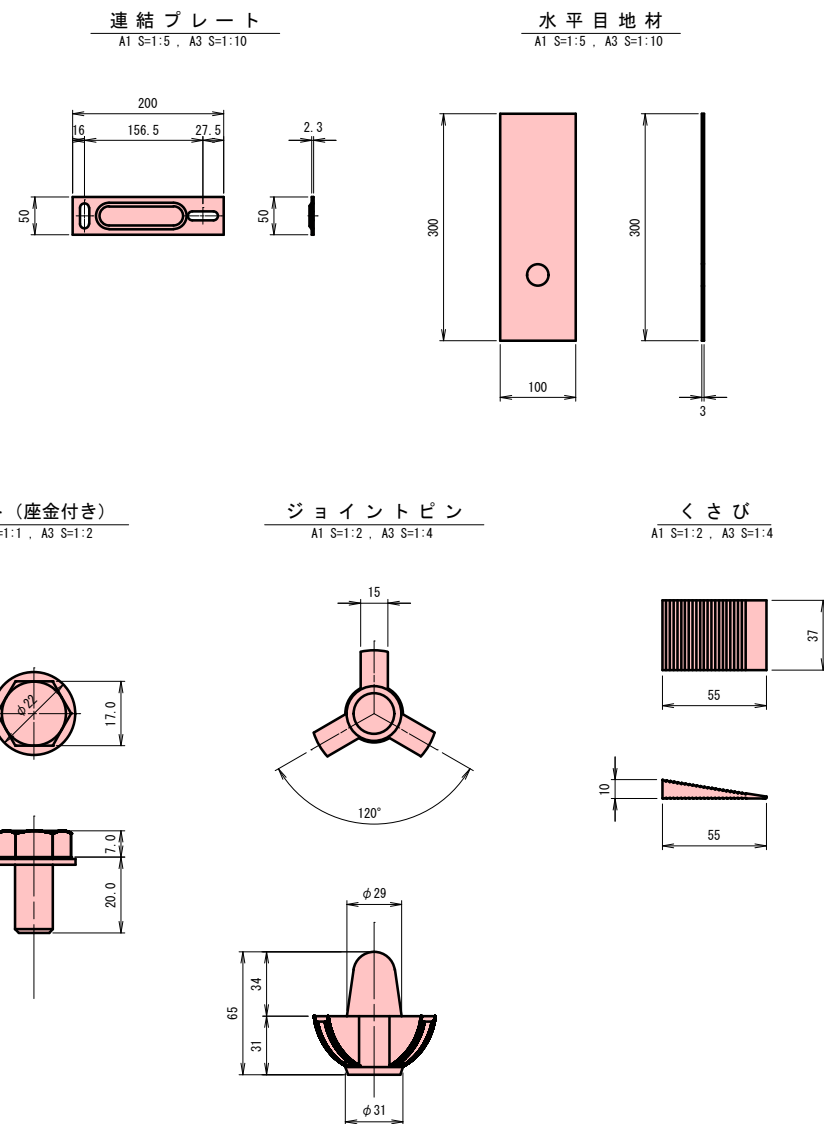


実施設計図

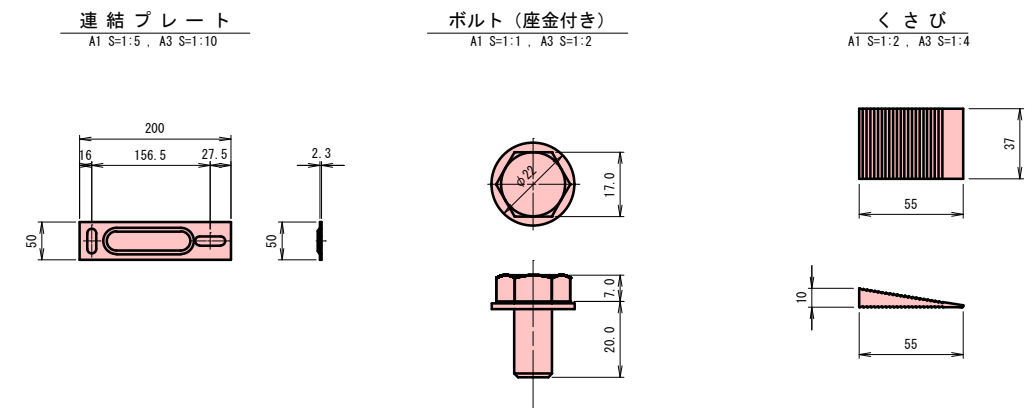
南薩地区衛生管理組合	
工事名	南薩地区新クリーンセンター建設工事
工事箇所	南さつま市 金峰村 高橋 地内
図面種類	進入道路 補強土壁工部材詳細図, 4
縮尺	図示
図面番号	全 45 葉 第 23 号
設計者	株式会社建設技術コンサルタンツ

進入道路 補強土壁工部材詳細図, 5

パネル付属部材セット



天端パネル付属部材セット



内壁セット内訳

標準パネル用内壁セット	パネル付属部材セット (ジョイントピン、連結プレート、くさび、水平目地材、ボルト) + 鋼製枠セット + グリッドベルトセット + 縦目地シート
天端パネル用内壁セット	天端パネル付属部材セット (連結プレート、くさび、ボルト) + 鋼製枠セット + グリッドベルトセット + 縦目地シート

実施設計図

南薩地区衛生管理組合	
工 事 名	南薩地区新クリーンセンター建設工事
工 事 箇 所	南さつま 郡 金峰 村 高橋 地内
図 面 種 類	進入道路 補強土壁工部材詳細図, 5
縮 尺	図 示
図 面 番 号	全 45 葉 第 24 号
設 計 者	株式会社建設技術コンサルタンツ

笠コンクリート工配筋一般図

Technical drawing of a vertical section of a reinforced concrete column. The drawing shows a cross-section with a central core of diameter 100mm and a surrounding concrete shell. Dimensions include a total width of 300mm, a core diameter of 100mm, and a shell thickness of 215mm. Reinforcement bars are labeled with numbers 1, 2, 3, 4 and diameter D13. Vertical dimensions include a total height of 250mm, a core height of 100mm, and a shell height of 150mm. A section line B-B is indicated at the top and bottom.

[illegible]

① $25-D13 \times (H-100)$



② $25-D13 \times (H+445)$



③ $50-D13 \times 590$



④ $((N+1) \times 2+1) \cdot D13 \times 4890$



Figure 10-10 is a reinforcement drawing of a single-span continuous beam. The drawing shows a cross-section of the beam with a total width of 300mm and an effective depth of 240mm (300mm - 60mm). The beam is reinforced with 2#18 bars at the bottom and 2#18 bars at the top. The span length is 5000mm. The drawing includes dimensions for the beam width, effective depth, and the spacing of the reinforcement bars. The reinforcement is shown as a series of vertical lines with circles at the ends, indicating the bars are bent up at the supports. The drawing is labeled 'A' at both ends.

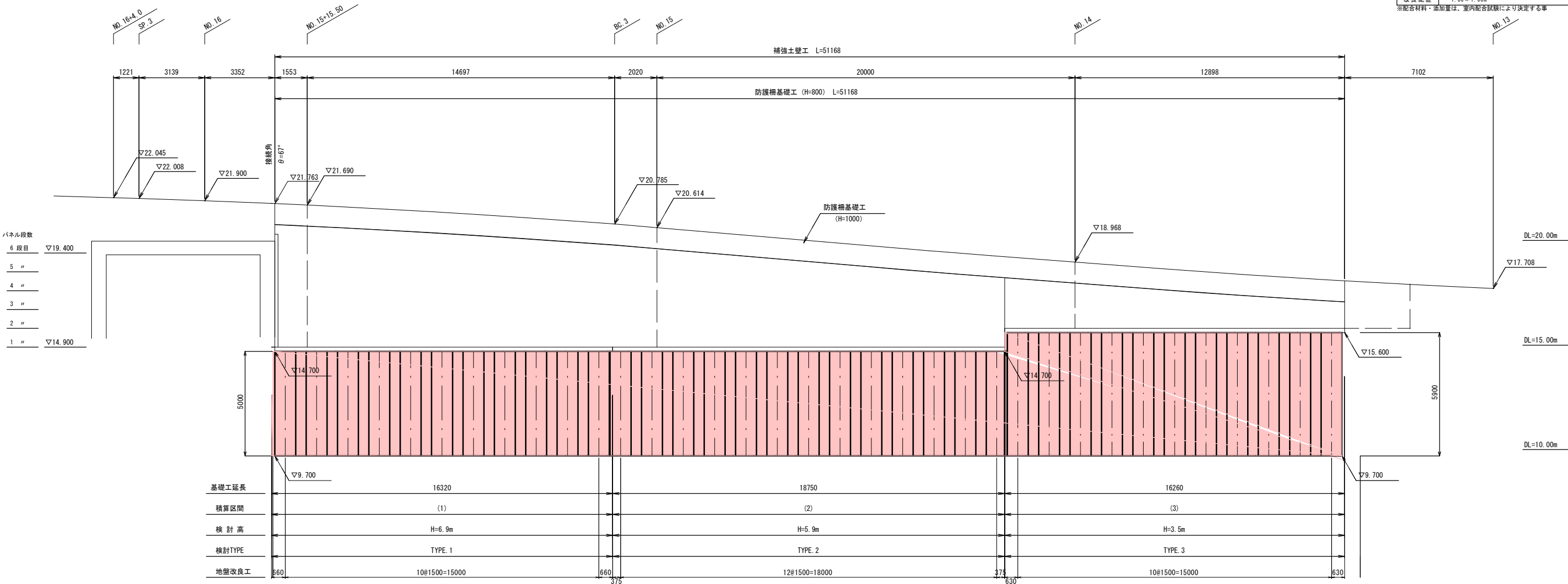
加重平均高 $H=\text{mm}$ 加重平均高 $H=\text{mm}$

南薩地区衛生管理組合

工 事 名	南陽地区新クリーンセンター建設工事
工 事 箇 所	南さつま 郡 金峰 村 高橋 地内 (市)(町)
図 面 種 類	進入道路 補強土壁工部材詳細図, 6
縮 尺	A1 S=1:25, A3 S=1:50
図 面 番 号	全 45 葉 第 25 号
設 計 者	株式会社建設技術コンサルタント

進入道路 1号補強土壁工(道路左側)地盤改良詳細図

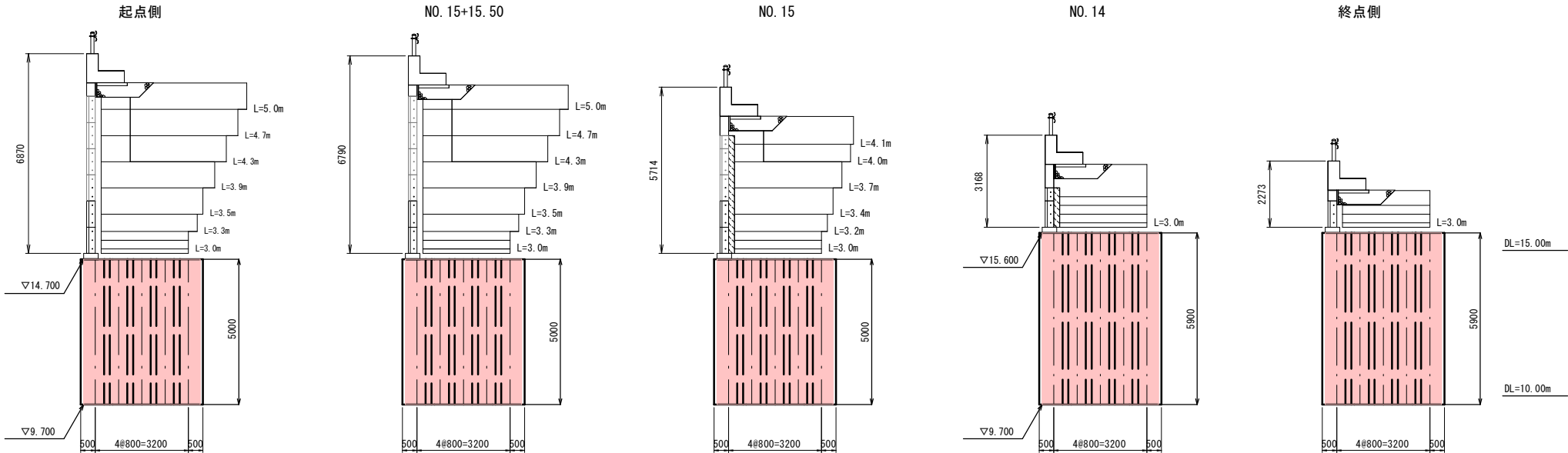
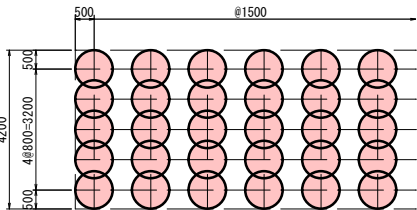
展開図 S=1:100



地盤改良工 設計条件	
形 式	深層混合処理 (コラム)
設計強度	quck=1100kN/m ² (一軸圧縮強度) TYPE1, 2 quck= 600kN/m ² (一軸圧縮強度) TYPE3
改良径	φ 1,000mm
改良長	L=5.00~5.90m
改良配置	1.00×1.00m

※配合材料・添加量は、室内配合試験により決定する事

地盤改良工標準配置図

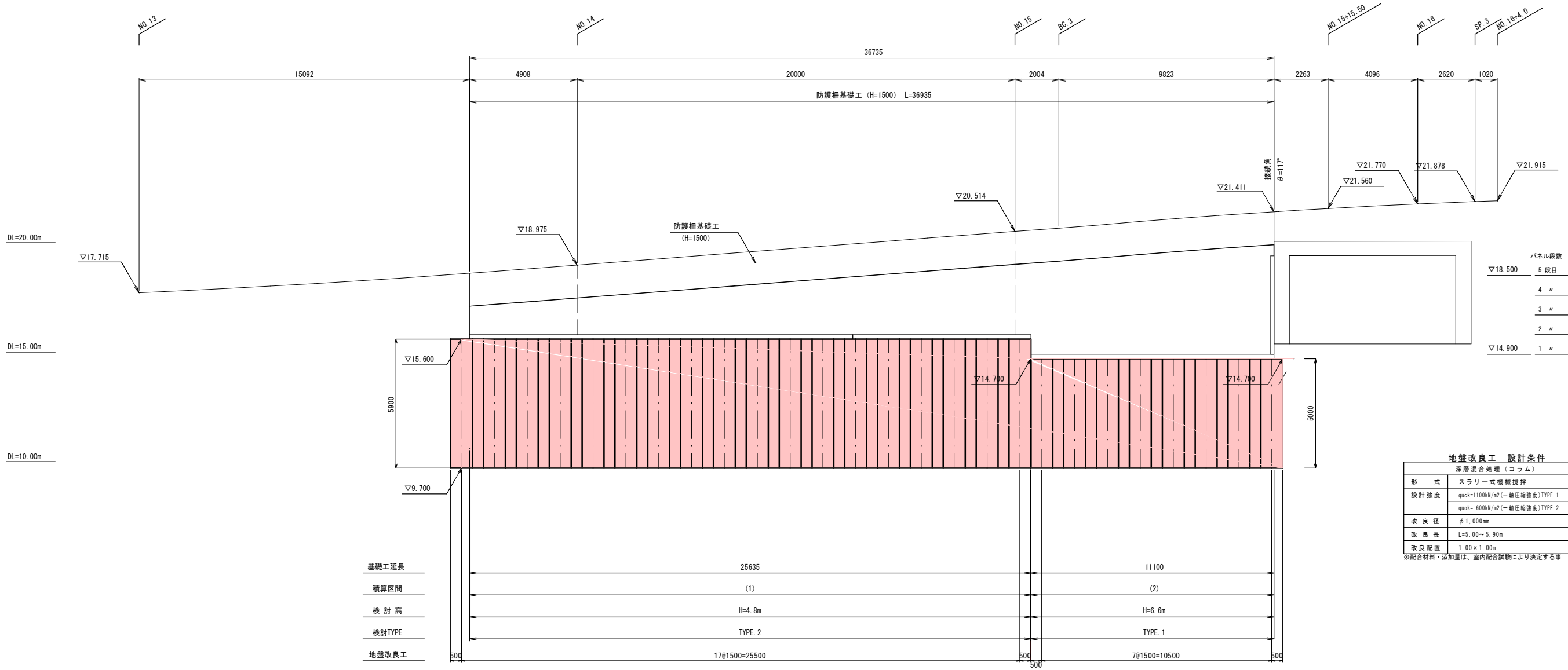


実施設計図

南薩地区衛生管理組合	
工 事 名	南薩地区新クリーンセンター建設工事
工 事 箇 所	南さつま 郡 金峰 村 高橋 地内
図 面 種 類	1号補強土壁工(道路左側)地盤改良詳細図
縮 尺	A1 S=1:100, A3 S=1:200
図 面 番 号	全 45 葉 第 26 号
設 計 者	株式会社建設技術コンサルタント

進入道路 2号補強土壁工(道路右側)地盤改良詳細図

展開図 S=1:100

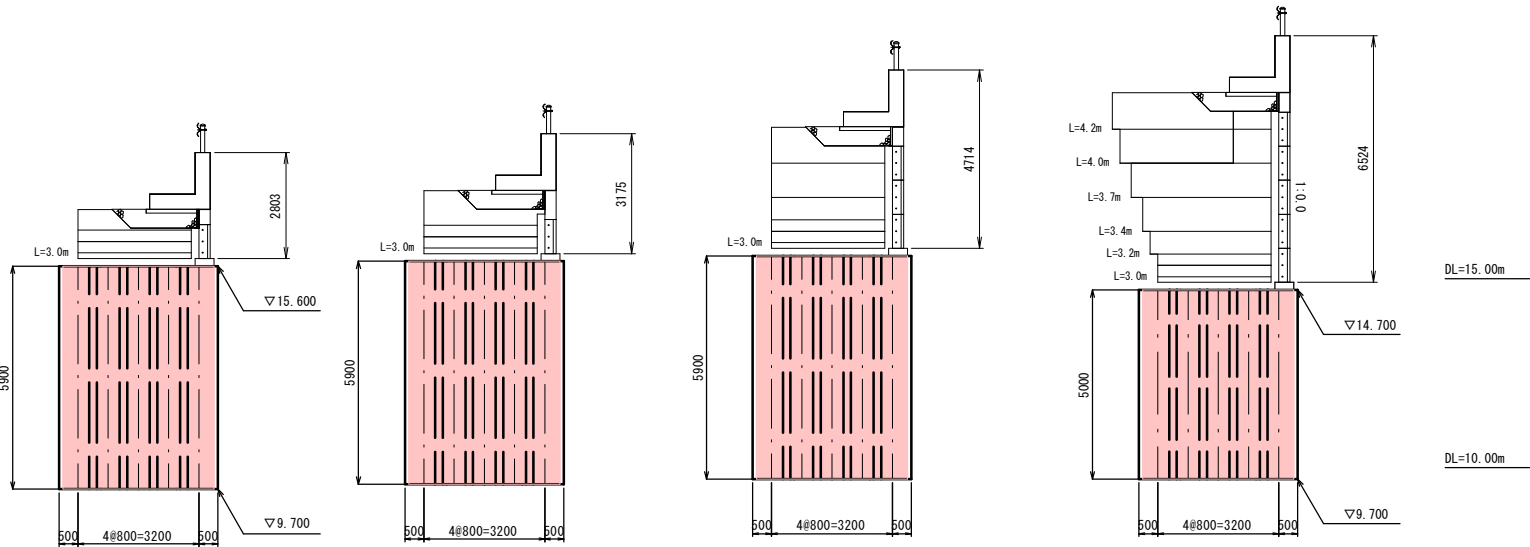
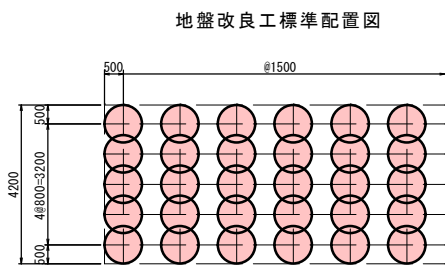


起点側

NO. 14

NO. 15

終点側



実施設計図

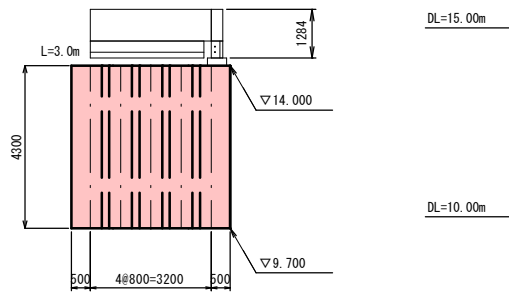
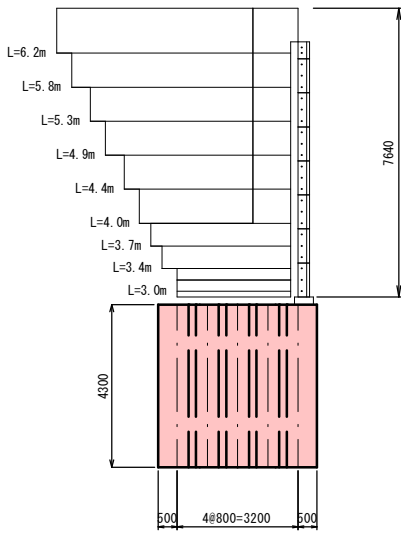
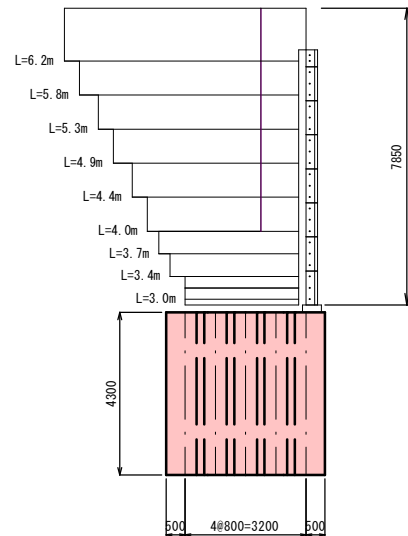
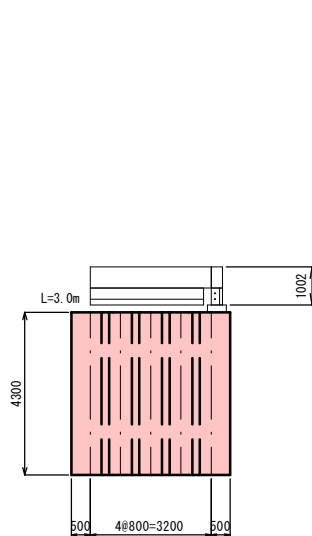
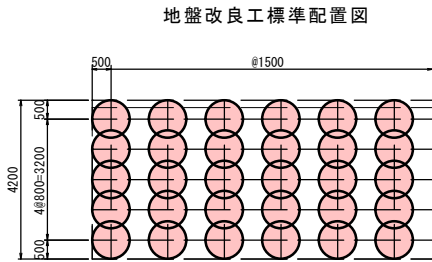
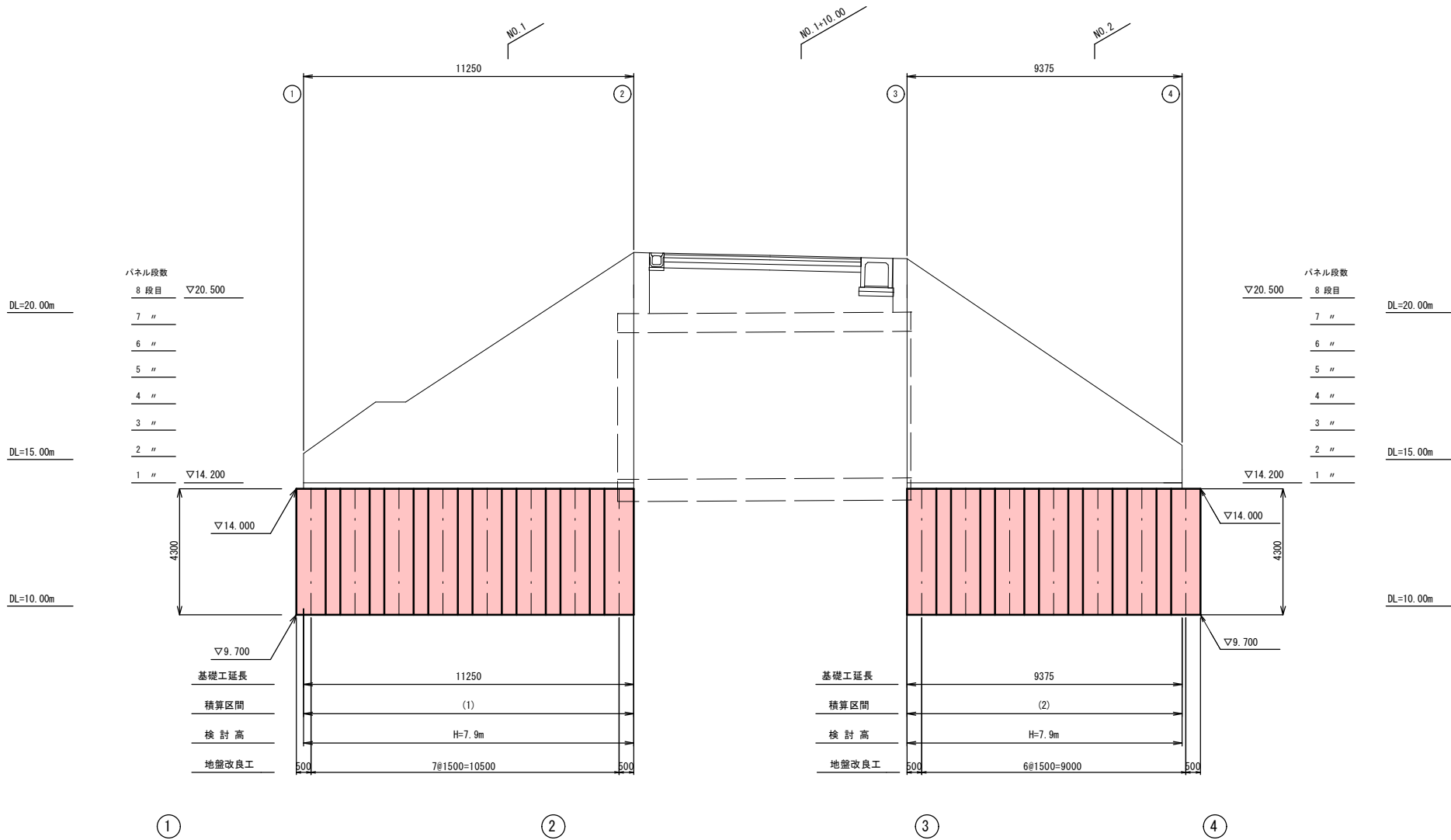
南薩地区衛生管理組合	
工 事 名	南薩地区新クリーンセンター建設工事
工 事 箇 所	南さつま市金峰町高橋地内
図 面 種 類	2号補強土壁工(道路右側)地盤改良詳細図
縮 尺	A1 S=1:100, A3 S=1:200
図 面 番 号	全 45 葉 第 27 号
設 計 者	株式会社建設技術コンサルタンツ

進入道路 3号補強土壁工 地盤改良詳細図

展開図 S=1:100

地盤改良工 設計条件	
深層混合処理（コラム）	
形 式	スラリー式機械攪拌
設計強度	quck=1300kN/m ² （一軸圧縮強度）
改 良 径	φ1,000mm
改 良 長	L=4.30m
改 良 配置	1.00×1.00m

※配合材料・添加量は、室内配合試験により決定する事



実施設計図

南薩地区衛生管理組合	
工 事 名	南薩地区新クリーンセンター建設工事
工 事 箇 所	南さつま市 金峰 村 高橋 地内
図 面 種 類	3号補強土壁工 地盤改良詳細図
縮 尺	A1 S=1:100, A3 S=1:200
図 面 番 号	全 45 葉 第 28 号
設 計 者	株式会社建設技術コンサルタンツ

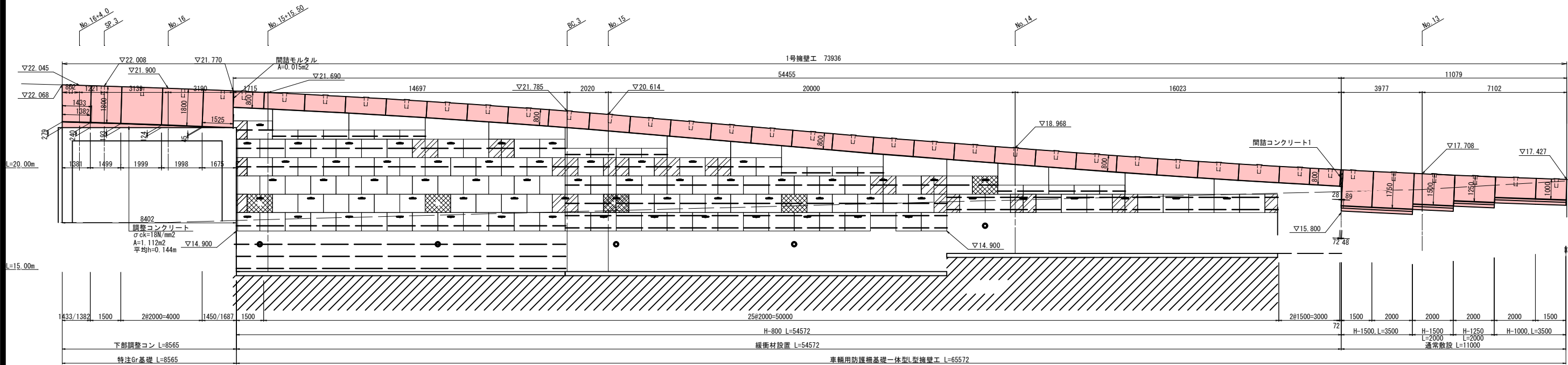
進入道路 1号擁壁工構造図, 1

車輛用防護柵基礎一体型L型擁壁工正面割付図 (道路左側)

A1 S=1:100 , A3 S=1:200

設計条件

上載荷重	10.0kN/m2
背面土の単位体積重量	$\gamma_s=19kN/m^3$
背面土のせん断抵抗角	$\phi=30^\circ$
基礎の底面摩擦係数	$\mu=0.6$



1号擁壁工 数量表

種 別	摘 要	計 算 式	数 量	1ヶ所当り 単位
基礎材	t=150mm	$8.402 \times 1.400 + 54.572 \times 1.000 + 3.500 \times 1.600 + 2.000 \times 1.550 + 2.000 \times 1.450 + 3.500 \times 1.400$	82.83	m2
基礎型枠		$0.10 \times (3.500 + 2.000 + 2.000 + 3.500) \times 2 + 0.100 \times (8.402 + 54.572)$	8.50	m2
基礎コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	$(8.402 \times 1.400 + 54.572 \times 1.000 + 3.500 \times 1.600 + 2.000 \times 1.550 + 2.000 \times 1.450 + 3.500 \times 1.400) \times 0.100$	8.28	m3
敷モルタル	1:3	$(8.402 \times 1.300 + 54.572 \times 0.900 + 3.500 \times 1.400 + 2.000 \times 1.350 + 2.000 \times 1.250 + 3.500 \times 1.200) \times 0.020$	1.49	m3
ゴムプレート (硬度50)	b=300mm t=10mm	L=54.572-0.072	54.50	m
発砲スチロール	t=50mm h=270mm	$(54.572 - 0.072) \times 0.270$	14.72	m2
調整コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	1.112×0.500	0.56	m3
同上型枠		1.112×2	2.22	m2
差筋	D13(SD345) ネジ切20mm	$8.402/0.250 = 33.608 \approx 34.00$	34.00	本
後施工アンカー	M12 L=50mm	$8.402/0.250 = 33.608 \approx 34.00$	34.00	本
穿孔	穿孔径φ18mm 穿孔深さ56mm	$8.402/0.250 = 33.608 \approx 34.00$	34.00	カ所
車両用防護柵 基礎一体型L型擁壁	H-800	L=2.000×25基	50.00	m
		L=1.500×3基	4.50	m
	H-1000	L=2.000×1基	2.00	m
		L=1.500×1基	1.50	m
	H-1250	L=2.000×1基	2.00	m
	H-1500	L=2.000×1基	2.00	m
特注Gr基礎	H-1750	L=2.000×1基	2.00	m
		L=1.500×1基	1.50	m
	H-1800	L=2.000×2基	4.00	m
		L=1.500×1基	1.50	m
間詰コンクリート1 及び間詰モルタル		L=1.433/1.382×1基	1.41	m
		L=1.450/1.525×1基	1.49	m
			1.0	式
Gr-C-2B	構造物用		73.60	m

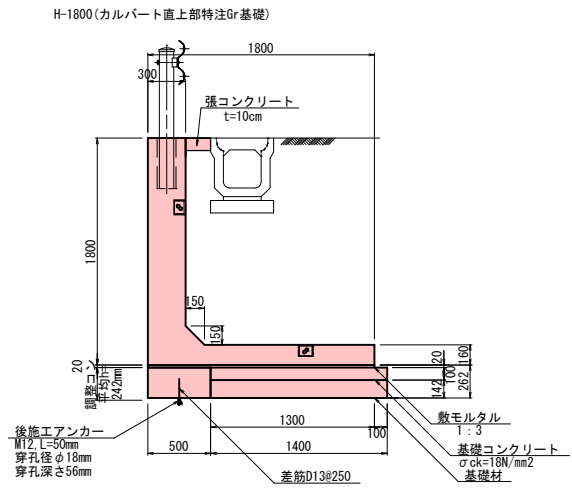
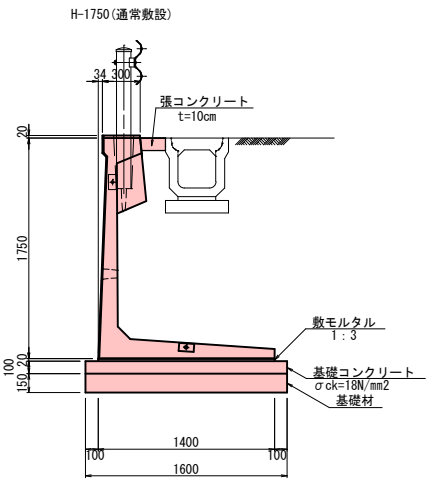
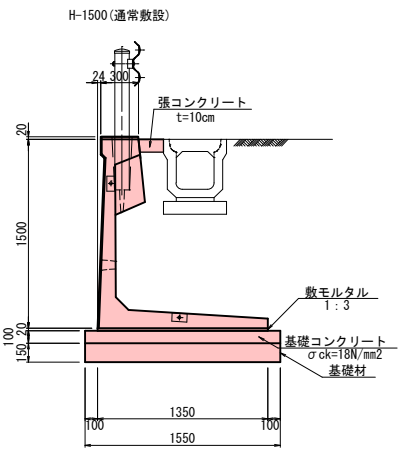
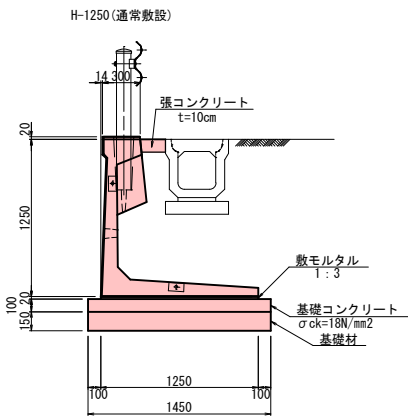
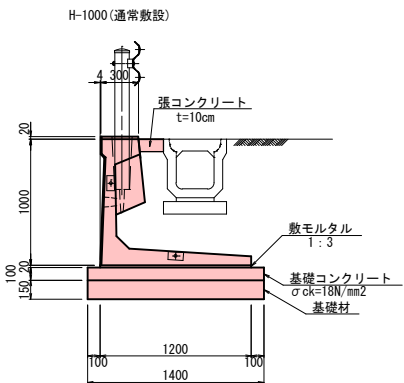
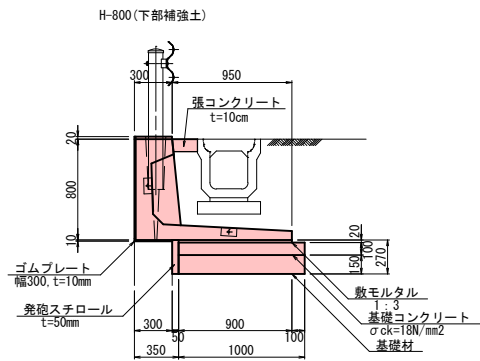
実施設計図

南薩地区衛生管理組合	
工 事 名	南薩地区新クリーンセンター建設工事
工 事 箇 所	南さつま市 金峰町 高橋 地内
図 面 種 類	進入道路 1号擁壁工構造図, 1
縮 尺	A1 S=1:100 , A3 S=1:200
図 面 番 号	全 45 葉 第 29 号
設 計 者	株式会社建設技術コンサルティング

進入道路 1号擁壁工構造図, 2

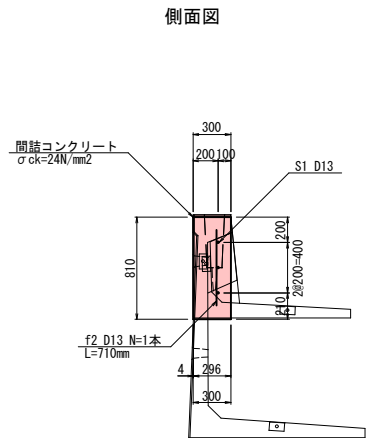
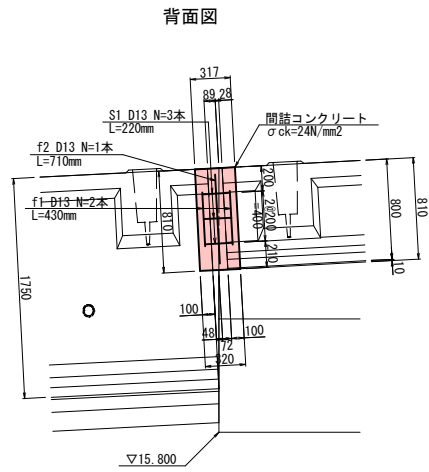
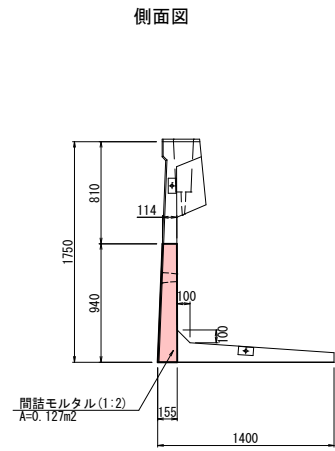
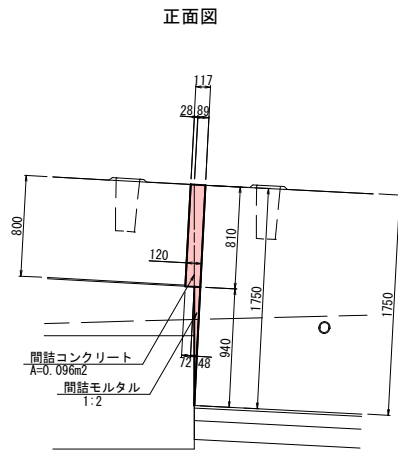
車輛用防護柵基礎一体型L型擁壁 標準断面図

A1 S=1:30 , A3 S=1:60

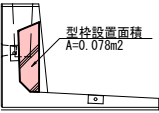


間詰コンクリート1及び間詰モルタル 詳細図

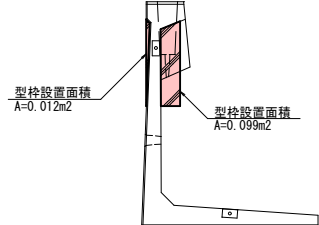
A1 S=1:30 , A3 S=1:60



H-800側



H-1750側



間詰コンクリート1及び間詰モルタル 数量表				1.0式当り	
種 別	摘 要	計 算 式	数 量	単 位	
コンクリート	$\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$	$0.096 \times 0.300 + (0.078 + 0.099) \times 0.100$	0.05	m ³	
同上型枠		$(0.317 + 0.320) / 2 \times 0.810 + 0.096 + 0.078 + 0.012 + 0.099$	0.54	m ²	
鉄筋	SD345 D13	$(0.220 \times 3 + 0.430 \times 2 + 0.710) \times 0.995$	2.22	kg	
間詰モルタル	1:2	$0.120 / 2 \times 0.127$	0.01	m ³	

実施設計図

南薩地区衛生管理組合					
工 事 名	南薩地区新クリーンセンター建設工事				
工 事 箇 所	南さつま	郡	金峰	村	高橋 地内
図 面 種 類	進入道路 1号擁壁工構造図, 2				
縮 尺	A1 S=1:30 , A3 S=1:60				
図 面 番 号	全	45	葉	第	30 号
設 計 者	株式会社建設技術コンサルタンツ				

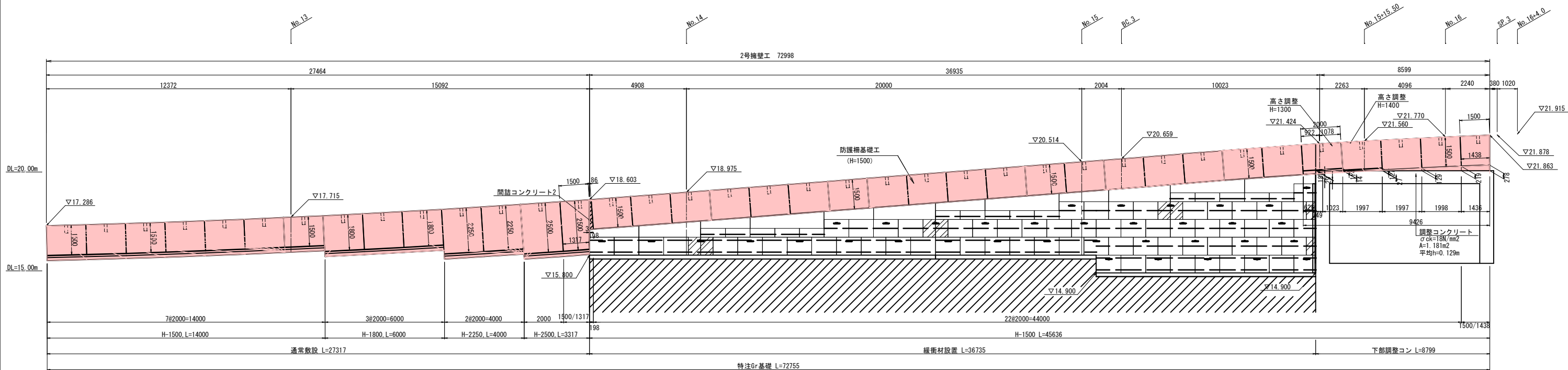
進入道路 2号擁壁工構造図, 1

車輛用防護柵基礎一体型L型擁壁工正面割付図 (道路右側)

A1 S=1:100 , A3 S=1:200

設計条件

上載荷重	10.0kN/m ²
背面土の単位体積重量	γs=19kN/m ³
背面土のせん断抵抗角	φ=30°
基礎の底面摩擦係数	μ=0.6



2号擁壁工 数量表

種 別	摘 要	計 算 式	数 量	1ヶ所当り
基礎材	t=150mm	$14.000 \times 2.050 + 6.000 \times 2.000 + 4.000 \times 2.100 + 3.317 \times 2.200 + 36.827 \times 1.600 + 7.428 \times 1.450$	126.09	m ²
基礎型枠		$0.10 \times (14.000 + 6.000 + 4.000 + 3.317) \times 2 + 0.100 \times (36.827 + 7.428)$	9.89	m ²
基礎コンクリート	σck=18N/mm ²	$(14.000 \times 2.050 + 6.000 \times 2.000 + 4.000 \times 2.100 + 3.317 \times 2.200 + 36.827 \times 1.600 + 7.428 \times 1.450) \times 0.100$	12.61	m ³
敷モルタル	1:3	$(14.000 \times 1.850 + 6.000 \times 1.800 + 4.000 \times 1.900 + 3.317 \times 2.000 + 36.827 \times 1.500 + 7.428 \times 1.350) + 1.171 \times 1.350 \times 0.020$	2.36	m ³
ゴムプレート(硬度50)	b=300mm, t=10mm	$L=36.827 - 0.198 - 0.003$	36.63	m
発砲スチロール	t=50mm, h=270mm	$(36.827 - 0.198 - 0.003) \times 0.270$	9.89	m ²
調整コンクリート	σck=18N/mm ²	1.181×0.50	0.59	m ³
同上型枠		1.181×2	2.36	m ²
調整モルタル	1:2	0.037×1.850	0.07	m ³
差筋D13(SD345)	ネジ切20mm	$7.428 / 0.250 = 29.712 \approx 30.00$	30.00	本
後施工アンカー	M12, L=50mm	$7.428 / 0.250 = 29.712 \approx 30.00$	30.00	本
穿孔	穿孔径φ18mm 穿孔深さ56mm	$7.428 / 0.250 = 29.712 \approx 30.00$	30.00	ヶ所
特注Gr基礎	H-1500	$L=2.000 \times (7基+22基)$	58.00	m
		$L=1.500 / 1438 \times 1基$	1.47	m
	H-1800	$L=2.000 \times 3基$	6.00	m
	H-2250	$L=2.000 \times 2基$	4.00	m
	H-2500	$L=2.000 \times 1基$	2.00	m
間詰コンクリート2		$L=1.500 / 1.317 \times 1基$	1.41	m
Gr-C-2B	構造物用		72.00	m

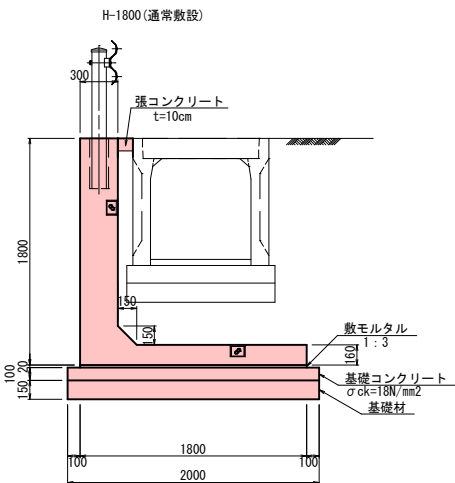
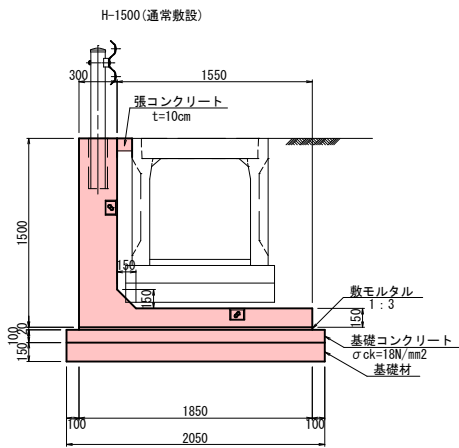
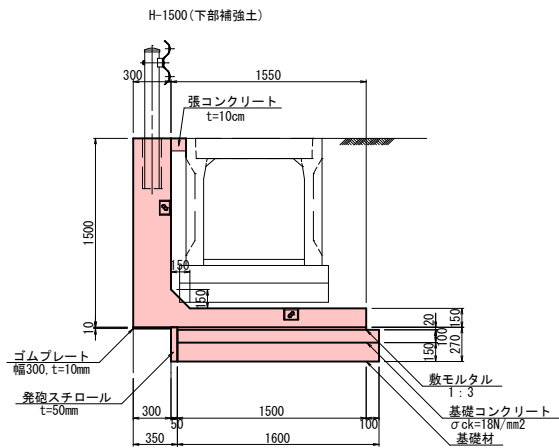
実施設計図

南薩地区衛生管理組合	
工 事 名	南薩地区新クリーンセンター建設工事
工 事 箇 所	南さつま市 金峰町 高橋 地内
図 面 種 類	進入道路 2号擁壁工構造図, 1
縮 尺	A1 S=1:100 , A3 S=1:200
図 面 番 号	全 45 葉 第 31 号
設 計 者	株式会社建設技術コンサルタンツ

進入道路 2号擁壁工構造図, 2

車輛用防護柵基礎一体型L型擁壁 標準断面図

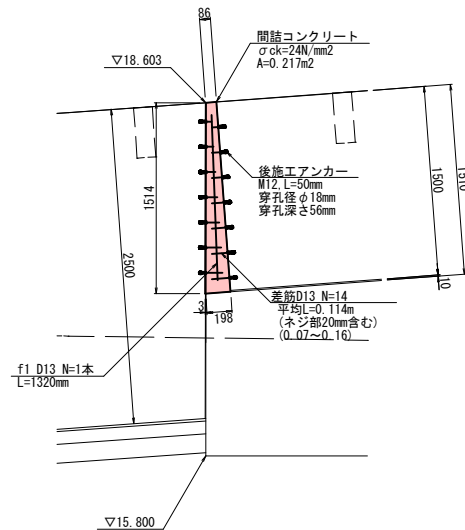
A1 S=1:30 , A3 S=1:60



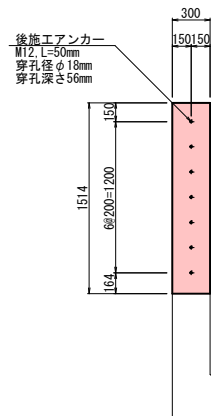
間詰コンクリート工及び間詰モルタル詳細図

A1 S=1:30 , A3 S=1:60

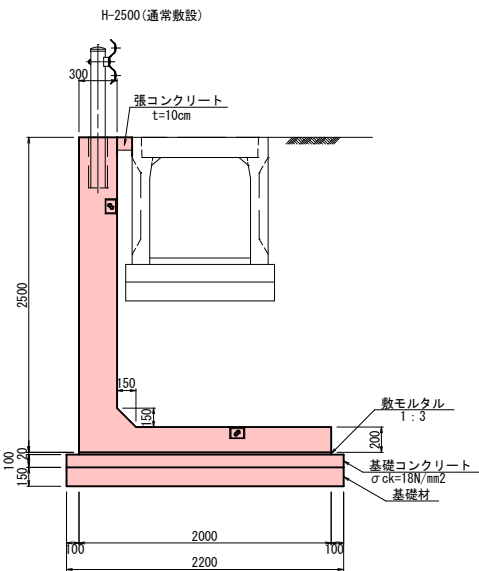
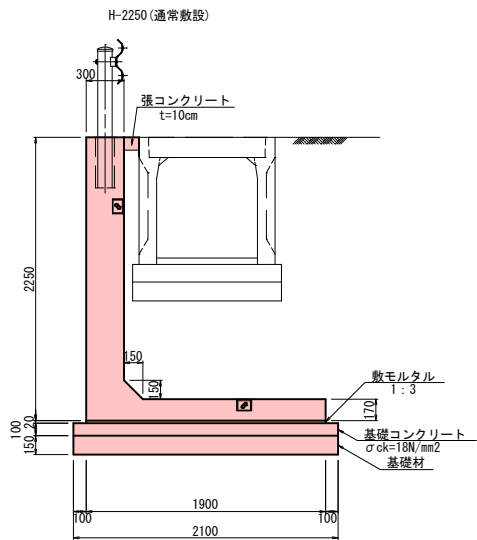
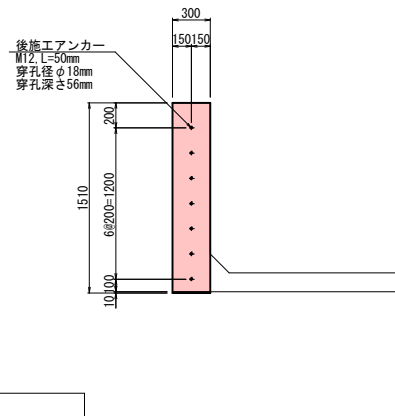
間詰コンクリート2



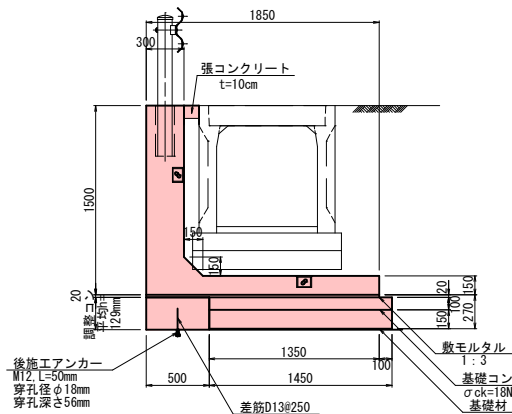
H-2500側



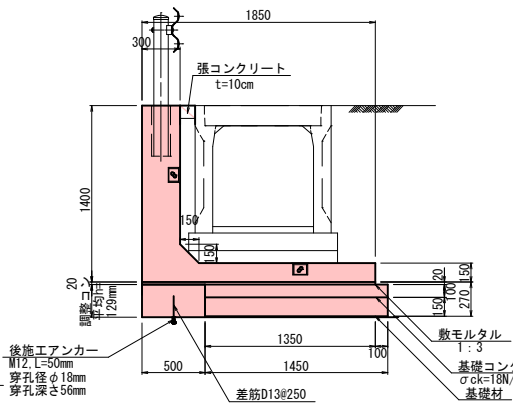
H-1500側



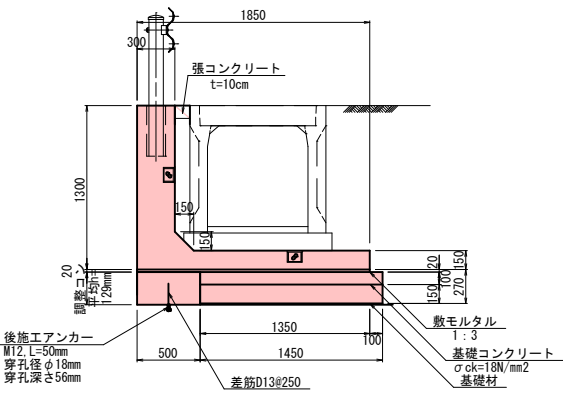
H-1500 (カルバート直上部特注Gr基礎)



H-1400 (カルバート直上部特注Gr基礎)



H-1300 (カルバート直上部特注Gr基礎)



間詰コンクリート2 数量表

種 別	摘 要	計 算 式	数 量	単 位
コンクリート	$\sigma_{ck}=24N/mm^2$	0.217×0.300	0.07	m ³
同上型枠		0.217×2	0.43	m ²
鉄筋	SD345 D13	$(1.320 + 0.114 \times 14.0) \times 0.995$	2.90	kg
後施工アンカー	M12, L=50mm	N=14.00	14.00	本
穿孔	穿孔径φ18mm 穿孔深さ56mm	N=14.00	14.00	カ所

実施設計図

南薩地区衛生管理組合

工 事 名	南薩地区新クリーンセンター建設工事
工 事 箇 所	南さつま市 金峰 高橋 地内
図 面 種 類	進入道路 2号擁壁工構造図, 2
縮 尺	A1 S=1:30 , A3 S=1:60
図 面 番 号	全 45 葉 第 32 号
設 計 者	株式会社建設技術コンサルタンツ